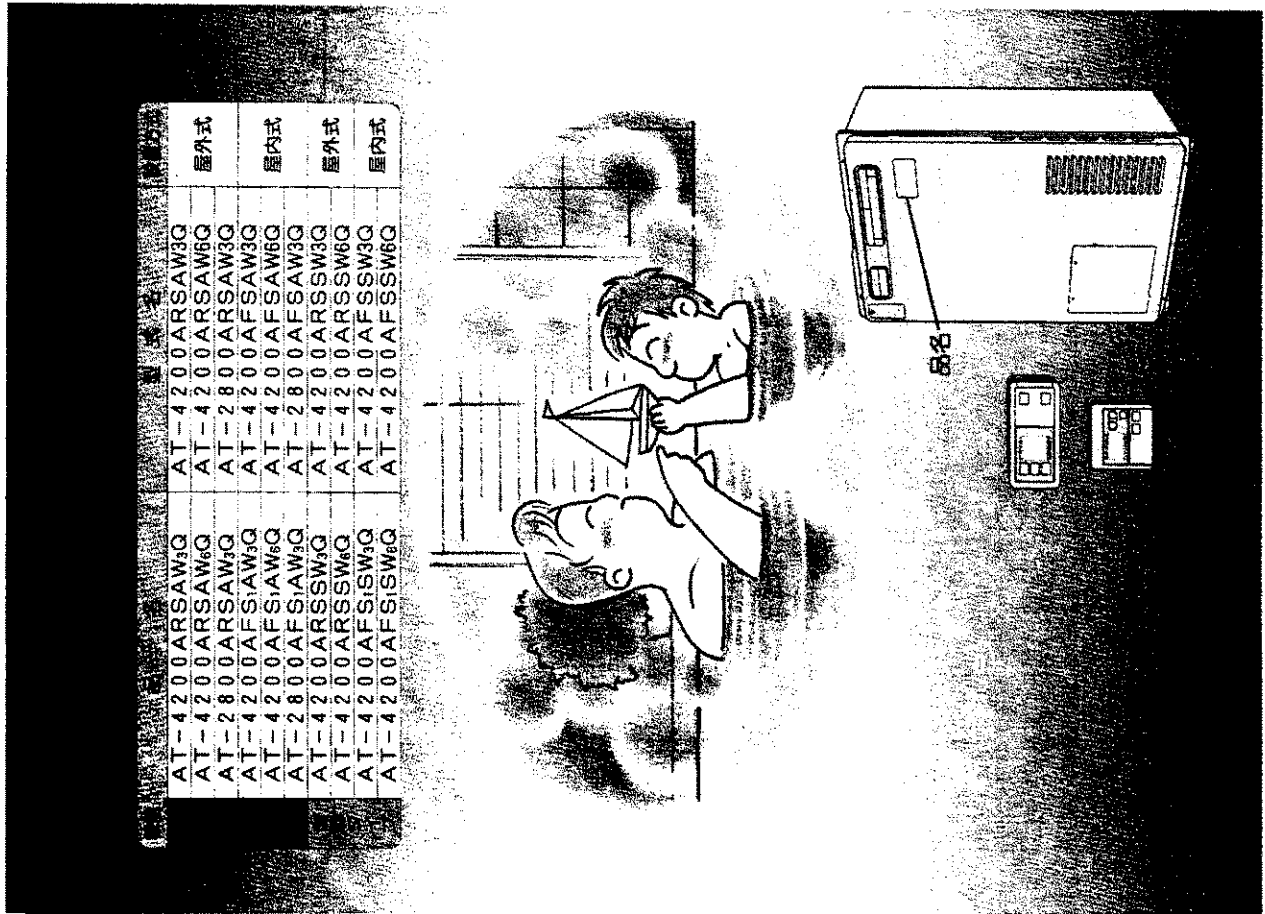


1. 取扱説明書



アフターサービスについて

保証について

- 別添の保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障・修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

サービスを受ける前に

- まず34～38ページの「故障かな?」を確認のうえ、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。
- アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。
 1. ご氏名・ご住所・電話番号・通順(付近の目印)
 2. 故障機の名前……………ガス給湯器/ガス乾燥機
 3. お買い上げ日
 4. 故障または異常の内容(エラーコードなどできるだけ詳しく)
 5. 訪問ご希望日

補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の保有期間について

補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の保有期間は製造打切り後10年です。ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料で修理いたします。

設置場所は適当な場所を選んでください

- ガスの種類が異なる地域、または電源周波数の異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要があります。お買い上げの販売店または転居先のガス会社にご相談ください。
- 改修などのため熱源機を移動される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きくなるような場所をお避けください。また、熱源機本体の排気口からの風や運転音の騒音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移動に伴う調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービスについて

お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にお問い合わせください。

保守契約制度(有料)について

- 保守契約制度(有料)に加入いただくと、定期点検を専門家が責任をもって行ないます。この保守契約につきましては、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご相談ください。

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。
KCNES01J0F-A1 F1100-0

もくじ

ページ

安全上の注意	使う	使いこなす	必要なとき
必ず お読みください 安全上のご注意 6~11 使用上のお願い 12~13	すく 使いたいとき 早見表(使いかた一覧) 4~5 初めてお使いになるとき 14~15 お湯の出しがた 16~17 お湯はりのしがた 18~21 お湯はり予約のしがた 22~23 湯かげん調節のしがた 24 足し湯・シャワーの使いかた 25 暖房・浴室暖房(暖房水の補給) / 静音のしがた 26~27	もっと 使いたいとき 知って役立てよう! 優先/ロック/入浴剤について 28~29 電池交換について 30~31 日常の点検とお手入れ 32~33	もし 必要なとき 故障かな? 34~38 凍結予防について 39~42 各部のなまえ 43~48 (本体・浴室リモコン・台所リモコン) 仕様 49~52 索引 55 アフターサービスについて 兼表紙

この取扱説明書はコード接続式リモコン、コードレスリモコンで説明しています。共通する説明のイラストは、コード接続式リモコンのスイッチ付で説明しています。

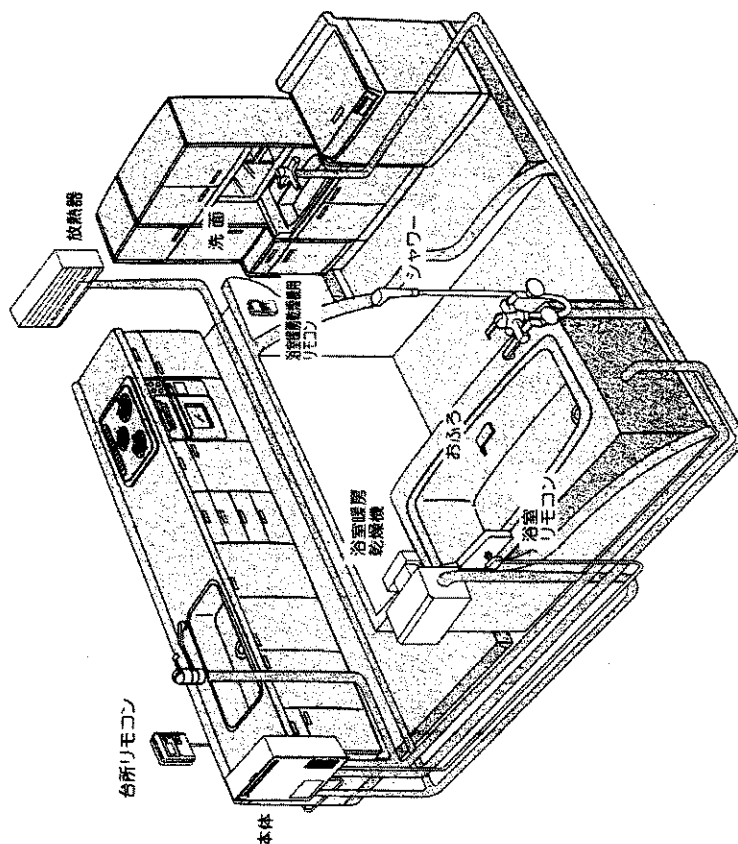
コード接続式リモコン(別売品)
浴室リモコン
台所リモコン
リモコン

コードレスリモコン(別売品)
浴室リモコン
台所リモコン
リモコン

音声ガイドリモコンを使用する場合は音声ガイド付リモコンの取扱説明書もお読みになってください。

音声ガイド付リモコン(別売品)
浴室リモコン
台所リモコン
リモコン

- 適温・適量のお湯はりができれば自動消火するお湯はり運転。
- 温水利用でお部屋の空気を汚さない快適暖房。
- 暖房水が少なくなくと自動で足す自動補給機能付。
- 熱源機の不具合をエラーコードでお知らせします。
- 給湯の断続的な使用時に温度変化の少ない、Q機能付。



- このたびはガス給湯暖房機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- ガス給湯暖房機の機能を、十分生かしていただくために、必ずご使用前の「取扱説明書」をお読みください。
 - 別添の保証書とともにこの「取扱説明書」を大切に保管してください。
 - 災害などガス給湯暖房機を使用されるときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。
 - この取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはモリタガス会社にて再購入してください。
 - 本製品は一般家庭用のため、業務用には使用しないでください。著しく熱源機の寿命が短まります。

早見表 (使いかた一覧)

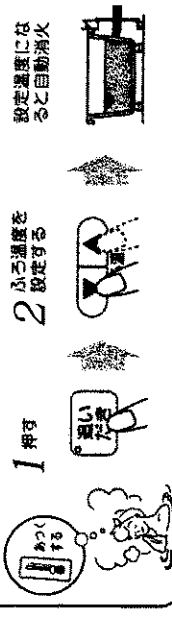
浴室リモコン

お風呂を出す・・・P16～17参照



浴室リモコン

お風呂のお湯をあつくする・・・P24参照



浴室リモコン

お風呂のお湯を足す・・・P18～21参照



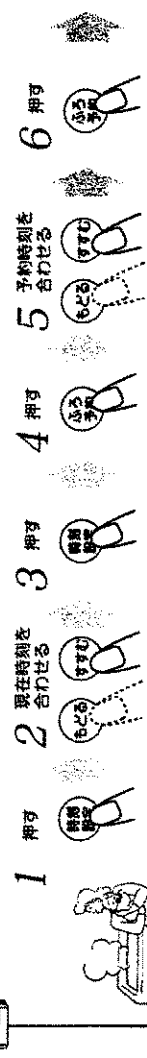
浴室リモコン

お風呂のお湯を足す・・・P25参照



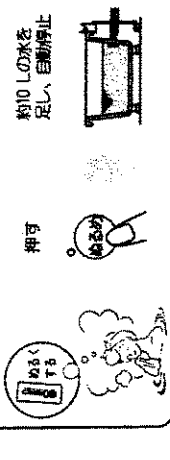
浴室リモコン
(ある場合)

お好みの時間にお湯を足す・・・P22～23参照



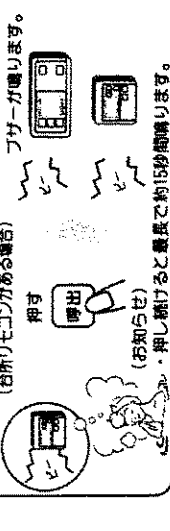
浴室リモコン

お風呂のお湯をぬく・・・P24参照



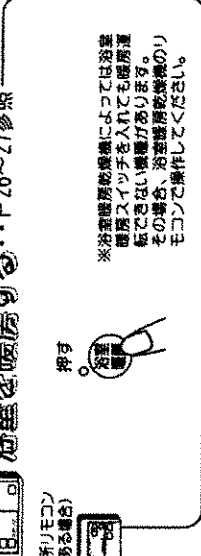
浴室リモコン

お風呂から呼び出す・・・P44(46)参照



浴室リモコン

お風呂を暖房する・・・P26～27参照



使う

早見表 (使いかた一覧)

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

- △危険** この表示の欄は、「死にまたは重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
- △警告** この表示の欄は、「死にまたは重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
- △注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

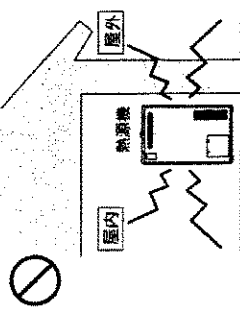
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

- △** このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
- このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
- この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

△危険

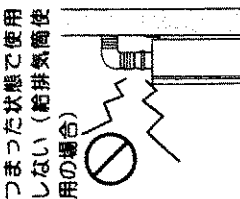
設置工事時のご注意

屋内に設置しない(屋外式の場合)



燃焼排ガスが室内に充満したり、正常な排排気ができないため異常燃焼し、酸欠や一酸化炭素中毒などの原因となります。

給排気筒が外れたり、つまった状態で使用しない(給排気筒使用の場合)



燃焼排ガスが室内に充満したり、正常な給排気ができないため異常燃焼し、酸欠や一酸化炭素中毒などの原因となります。

屋外に設置しない(屋内式の場合。ただし、パイプシャフト設置の場合は除く)



炎が風にあおられて火災の原因となったり、雨水が入り熱源機故障の原因となります。

△危険

もし異常が起こったら

ガス漏れに気付いたときは、ガス栓を閉め、窓や戸を全開にし、もよりのガス会社に連絡する。ガス栓を閉める



窓や戸を全開にする(屋内式の場合)

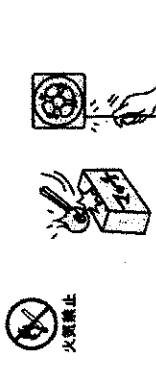


ガス会社に連絡する(この時、周辺の電話は使用しない)



そのままにしておくと、引火し、爆発・火災の原因となります。

ガス漏れ時は、絶対に火をつけたり電気器具のスイッチの「入・切」などではない

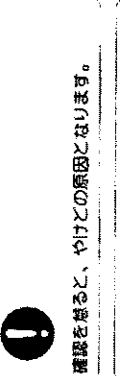


引火し、爆発・火災の原因となります。

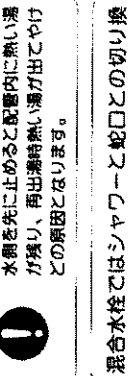
△警告

給湯・シャワー使用時のご注意

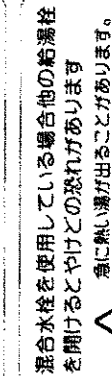
シャワー使用時は、配管内の湯が出てしまいうまで待ち、手のひらで湯温を確認したのち使用する。また入浴時も湯温を確認する



熱湯と水との混合水栓では、必ず先に熱湯の栓を止める



混合水栓ではシャワーと蛇口との切り換えレバーは必ず定位位置まで回す



途中で止めると熱い湯が出て、やけどの原因となります。

混合水栓を使用している場合他の給湯栓を開けるとやけどの恐れがあります



急に熱い湯が出る場合があります。
●配管内の熱い湯が出てしまつまで待ち、手のひらで湯温を確認したのち使用してください。

※混合水栓は、レバーを上げた状態が給湯栓「開」の場合で説明しています。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

安全上のご注意

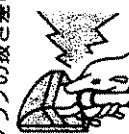
電源コード・プラグについて

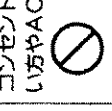
電源プラグは根本まで確実に差し込む

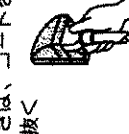
 差し込みが不十分ですと、感電や発熱による火災の原因となります。
 ● 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

 プラグにはほこりなどがたまり、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。
 ● 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

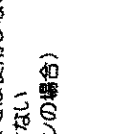
ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない

 ぬれ手禁止
 感電の原因となります。

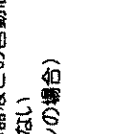
コンセントや配線器具の定格を超える使用の方やAC 100 V以外での使用はしない

 たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

電源プラグを抜くときは、コードを持って電源プラグを抜く

 コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となります。

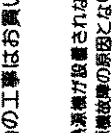
電源コード・電源プラグを破損させないようにすることはしない
 傷つけたり、加工したり、熱器具(高圧鍋)に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重たいものを載せたり、突いたりしない。
 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。
 ● コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

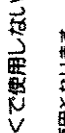
コードレスリモコンの電波について

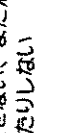
医用電気機器の近くでは使用しない、医用電気機器を近づけない
 (コードレスリモコンの場合)

 電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因となります。

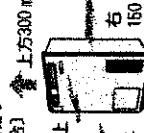
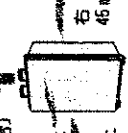
自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使用しない
 (コードレスリモコンの場合)

 電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因となります。

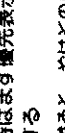
ご使用について

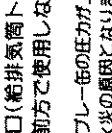
熱源機の設置、移動の工事はお買い上げの販売店に依頼する

 正常に熱源機が設置されないことと火災や熱源機故障の原因となります。

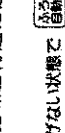
ガソリン・ベンジン・灯油など引火のおそれのあるものを近くで使用しない

 火災の原因となります。

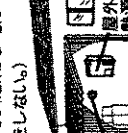
子供を浴室内で遊ばせない、また浴槽の循環口付近に近づいたりしない

 思わぬ事故の原因となります。

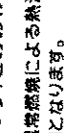
燃えやすいものは離す
 (屋外式の場合) 前方 600 mm以上 右 150 mm以上

 (屋内式の場合) 前方 45 mm以上 左 45 mm以上 右 45 mm以上

 上記の clearance を確保しないと、火災の原因となります。

給湯・シャワー使用時はまず優先表示の点灯・設定温度を確認する

 確認を怠ると、やけどの原因となります。

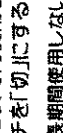
スプレー缶を給排気口(給排気筒トップ)の前方に置かない、前方で使用しない

 熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因となります。

給湯使用後すぐには循環口付近に近づかない

 浴槽に水がない状態で「給湯」ボタンを押すと、循環口からあつい湯が出てやけどの原因となります。

増改築などにより屋内状態にしない
 (塗装などにより阻害しない)

 屋内式の給排気筒トップは、十分な給排気ができないため不完全燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因となります。

給排気口(給排気筒トップ)をおおわない

 火災や異常燃焼による熱源機故障の原因となります。

長期間使用しないとき

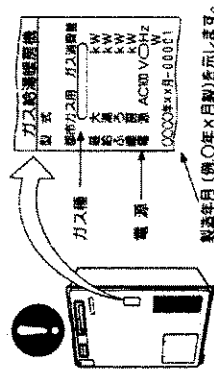
お出かけやお休みなど長時間使用しないときは、運転スイッチを「切」にする

 (旅行など、長期間使用しない場合は凍結予防のため水抜きを行なう) (p.40~41ページ)
 ガス漏れが生じた場合、火災の原因となります。

安全上のご注意

警告

電源・ガスについて

必ず銘板に表示のガス種・電源を使用する



他のガス種・電源を使用すると熱源機が正常に作動しなくなり、異常燃焼し、一酸化炭素中毒や火災などの原因となります。

修理・分解・改造について

お客様ご自身で修理・分解・改造をしない
(フロントカバーを外さない)

（通信ユニットおよび改造は法律で禁止されています。：コードレスリモコンの場合）

不備が生じた場合、火災や熱源機故障の原因となります。●販売店に依頼してください。

もし異常が起これば

異常燃焼・異音・異常音を感じたとき、地震・火災のときは次の手順に従う

- ① 給湯栓・ガス栓を閉める
- ② 運転スイッチをおよび放熱器を「切」にする
- ③ 給湯栓・ガス栓を閉める
- ④ お買い上げの販売店またはガス会社に連絡する

そのままにしてはおくと火災の原因となります。

必ずお守りください

注意

ご確認ください

点火時、消火時、使用中はリモコンの燃焼表示の点灯・消灯を確認する

確認を怠ると、熱源機の異常を早期に見えなくなります。

アース接続されていることを確認する

漏電が生じた場合、感電の原因となります。
●アース接続されていない場合は、販売店に依頼してください。

凍結後、再使用する際は全ての給湯栓から水が出ることを確認し、熱源機および配管から水漏れのないことを確認する

水漏れによる床や壁などの損傷は、お客様の責任となります。

接続について

ソーラー（太陽熱温水）システムに接続しない

高温水が出て、やけどや熱源機故障の原因となります。

点検・お手入れについて

点検・お手入れ時は次の手順に従う

- ① 給湯栓・ガス栓を閉める
- ② 電源プラグを抜くまたはブレーカーを「切」にする
- ③ 熱源機が冷えてから行なう
(→32～33ページ)

上記手順に従わないと、やけどや熱源機故障の原因となります。

ご使用について

給湯・シャワー・お湯はり・追いだき・温水暖房・浴室乾燥機として使用する

他の用途に使用すると、火災や熱源機故障の原因となります。

使用中や消火直後は、排気口（給排気筒トップ）・天面付近に触れない

やけどの原因となります。
燃焼禁止

熱源機内に長時間たまっていった水や、朝一番に使用のお湯は飲まない、調理に使わない

健康を損なう恐れがあります。
(雑用水としてお使いください)

熱源機の上ののつたり、物をのせたりしない

やけどや熱源機故障の原因となります。

リモコンは落としたり、踏みつけたりしない（コードレスリモコンの場合）

けがやリモコン故障の原因となります。

浴室リモコンは、浴室外で使用しない

離れた場所でも高温に設定されると、やけどの原因となります。

設置について

排水の不良などで機器が冠水するような状態では使用しない

火災や異常燃焼による熱源機故障の原因となります。●販売店にご相談ください。

車両・船舶への設置はしない

振動により熱源機が転倒し、火災や熱源機故障の原因となります。

床暖房・パネルヒーターについて

床暖房の上に電気カーペットを敷かない
床材の割れ、そり、隙間の原因となります。

カーペット式床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したりしない

通水パイプが破損し、漏水が漏れ出します。

パネルヒーターの表面は触らない
(パネルヒーター使用の場合)

燃焼禁止
やけどの原因となります。

床暖房の上で高い温度に設定したまま長時間座ったり、寝そべったりしない

低温やけどの原因となります。

使用上のお願

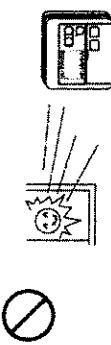
断水のと

断水のとときは給湯栓を閉め、運転スイッチを「切」にする

そのままにしておく、熱源機故障の原因となります。

リモコンの使用について

台所リモコンは直射日光、水しぶき、蒸気のかかる場所で使用しない、設置しない



水しぶきなどがかかると台所リモコン故障の原因となります。

浴室リモコンは直射日光の当たる場所で使用しない、設置しない
(お湯に浮かべたりしない：コードレスリモコンの場合)

浴室リモコン故障の原因となります。

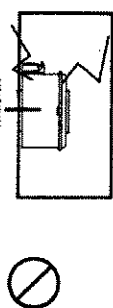
ご確認ください

熱源機に「法定のステッカー」が貼付されていることを確認する(屋内式の場合)

「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」の対象であり、法定資格を有する者以外、設置・移設できません。

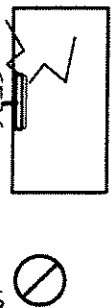
コードレスリモコンの場合

熱源機は全周が金属でおおわれた場所に設置しない



電波が通らず、通信不能となります。

リモコンは周囲が金属でおおわれた浴室や部屋に設置したり、机の中などに置かない



電波が通らず、通信不能となります。

リモコンを取付板から外した時は、子供の手の届かないところに置く
子供がいたずらした時、お湯が出続ける場合があります。

停電のと

停電のとときは、給湯栓を閉める



給湯が停止し、水になります。

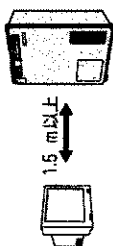
ご使用後は

使用後は運転スイッチを「切」にする

凍結して給湯管が破裂した場合や、子供がいたずらしたときお湯が出続ける場合があります。

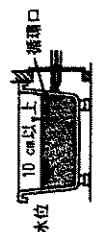
ご使用について

テレビやラジオとは1.5 m以上離す



上記の距離を確保しないと雑音の原因となります。

遠いときは水位が循環口より10 cm以上、上にあることを確認する



熱源機故障の原因となります。

研磨、酸、アルカリを含んだ入浴剤、洗剤はそれらの注意書きをよく読んで熱源機に影響のないものを使用する
入浴剤・洗剤などによっては、熱源機故障の原因となるものがあります。(p.29ページ)

この熱源機の付属品、補助用品以外は使用しない

熱源機故障の原因となります。

混合水栓使用の場合

混合水栓を使用の場合、ときどき水だけを流す、またサーモミキシングバルブご使用時はリモコンの温度設定をバルブの温度設定より高め(3~5℃)にする

給水側の水を長い間使用しないと、一瞬にこた湯(赤水など)が出る場合があります。

安全上のご注意

使用上のお願

24時間風呂には使用しない

24時間風呂への対応はしていません。

水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しない

熱源機作動不良の原因となります。

夏期などぬるめのお湯がでないときは湯量を多くして使う

水温が高いとき湯量を絞ると、設定温度より高くなる場合があります。

浴そう内の循環口はタオルなどでふさがない

熱源機故障の原因となります。

燃焼中、電源プラグを抜いてまたはブレーカ「切」にして消火しない

熱源機故障の原因となります。

温泉水や自家用井戸水などで使用すると水質によっては熱源機の耐久性を損なう場合があります

修理が発生した場合、有料となります。

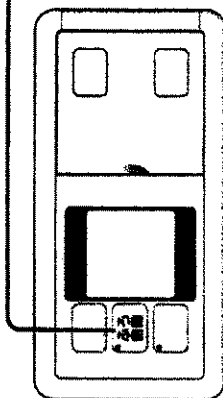
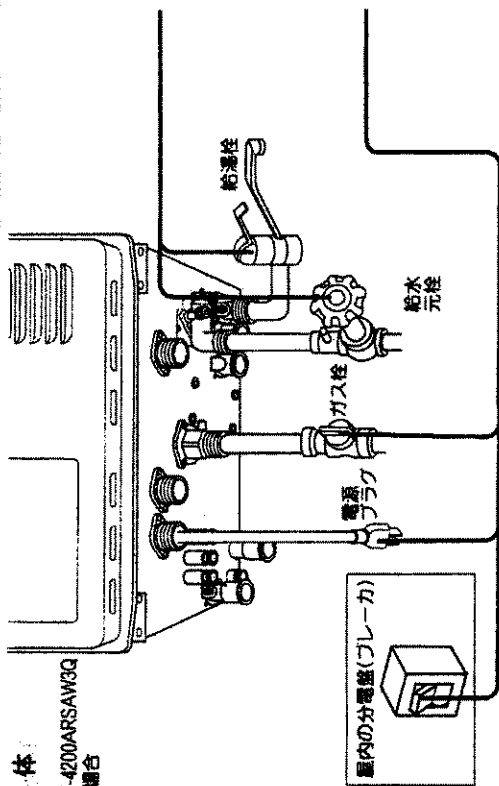
混合水栓を使用の場合、出口が絞られていないもの(瞬間湯沸器用混合水栓)を選ぶ

熱源機作動不良の原因となります。

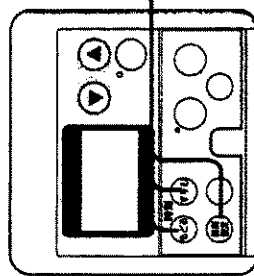
初めてお使いになるとき

本体

例: AT-4200ARSAW3Q
の場合



浴室リモコン



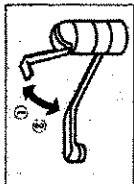
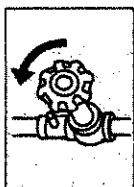
台所リモコン

〈コードレスリモコンの場合〉

通常はスイッチ操作を行なうと画面表示部のライトが約7秒間点灯します。
〈画面表示部のライトを消灯したまま使用する場合〉
運転スイッチを「切」にし、給湯/シャワーの(▼)スイッチを約5秒間押し、再度5秒間押しとライトが点灯する状態になります。

1

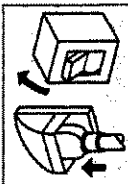
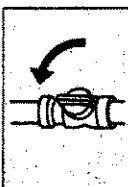
■ 水の出ることを確かめる



給水元栓
給湯栓を開ける
①開けて水を出し、
②閉める。

2

■ ガスの開栓と通電を確かめる



ガス栓を開け
電源プラグを差し込む
または、ブレーカを
「入」にする

3

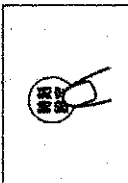
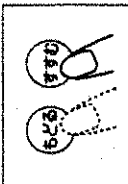
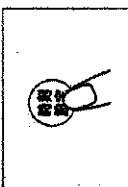
■ おふろの湯が出ることを確かめる(ポンプに水を入れるため)



ふろ自動スイッチを
押す
①浴そうに湯が出ることを確かめ、
②再度ふろ自動スイッチを押し、
湯を止める。

4

■ 現在時刻を合わせる(台所リモコンがある場合)



押す
「午前 0:00」が点滅。
時刻を合わせる
例 午後 2時10分に合わせる。
午後 2:10
午後 2:10
「。」が点滅



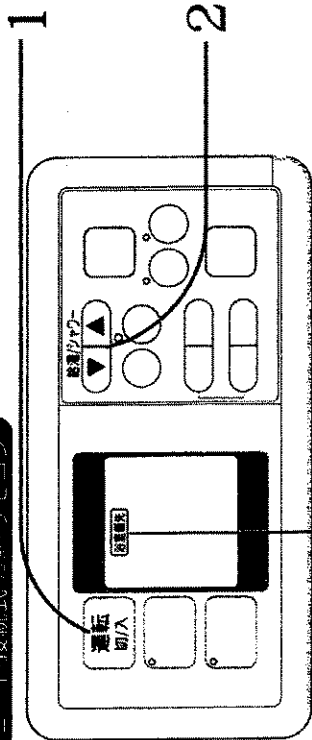
スイッチは、1回押すごとに1分ずつ変わり、押し続けると10分ずつ変わります。



お湯の出しがた



コード接続式台所リモコン



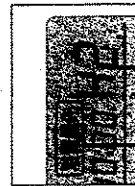
優先表示 (※28ページ)

1



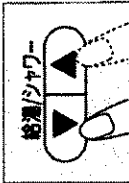
押す

(画面が表示していることを確かめる)



優先表示 前回の給湯温度

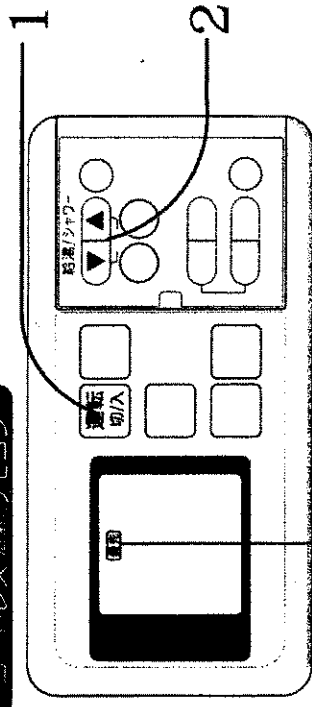
2



温度を設定する

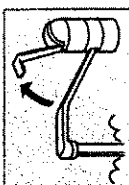
●お湯の温度は約38～45・46・47・50℃で設定できます。

コードレス式台所リモコン



優先表示 (※28ページ)

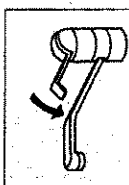
3



給湯栓を開ける

●「J」が点灯。

4



給湯栓を閉める

●「J」が消灯。



給湯燃焼表示

■ 2回目以降は

→初回と同じ温度の湯が出ます。

■ 台所リモコンでも操作できます。



お知らせ

●お湯はり中、給湯すると→おふろと同じ温度の湯がでます。

●給湯栓を絞らずぎると→熱いお湯が出たり、点火・消火をくり返すことがあります。

●給湯温度は目安です。

使う

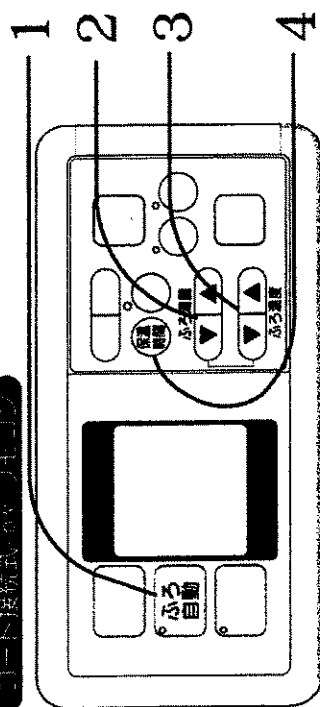
お湯の出しがた



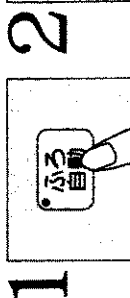
お湯はりのしかた (つづく)

お湯はりとは、
「ふろ」で浴そうに設定した湯量・温度のお湯を自動的にはる機能です。

コート接続式おふろリモコン



準備：①おふろの排水栓を閉じ、②浴そうのお湯をしておいてください。



押す

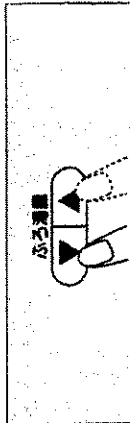
- ・ランプが点灯。
- ・設定した湯量・温度になる
と自動的に沸かしブザー
でお知らせします。

■ 台所リモコンでも お湯はりできます

→台所リモコンの「おふろ自動」を押す。
(浴室リモコンに表示の湯量、温度になります。)

■ 2回目以降、お湯はり、温度、 保溫時間が前回と同じ場合

→手順2、3、4の操作は必要ありません。



お湯量を設定する

- ・浴槽口から高さ約13~29(13~38)cmの間で設定できます。
- ・設定は1段階約1.8(2.8)cmで10段階あります。
- ・例：1人~2人用浴そうの場合湯量は6です。



※浴そうによつては、JISの段階になります。



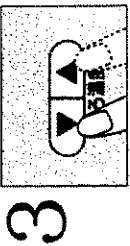
お湯量表示

お湯量を設定する

- ・約40 L~約300 L(約20 L~約400 L・500 L)で設定できます。
- ・例：1人~2人用浴そうの場合湯量は180です。



お湯量表示

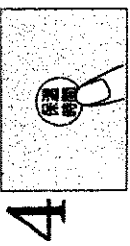


温度を設定する

- ・約35~45・46・47・48℃で設定できます。

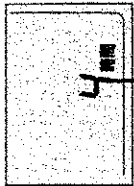


お湯温度表示



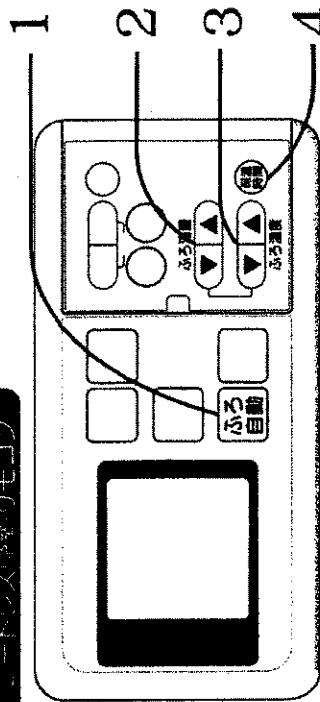
保溫時間を設定する

- ・初期設定は4時間です。
- ・0時間~8時間まで1時間ごと設定ができます。
- ・時間は次のように変化します。
4→3→2→1→0→8→7→6→5



保溫時間表示

コート接続式おふろリモコン



お湯はりのしかた

お湯はりが終わると
→その後、保溫を足し湯をします。(「保溫」が点灯)
(自動タイプは保溫のみ)
保溫時間経過後、自動停止します。

お湯はり・保溫を
途中で止めるとき
→再度「おふろ自動」を押す。
(ランプ・「おふろ自動」が消灯)



お湯はりのしかた

全自動タイプの場合

■ 自動お湯はりを押した後のお湯はりについて

- お湯はり中、一旦停止するのは「」がついたり消えたりするのは、
→ 浴そうの湯量などを確認するためで異常ではありません。
- お湯はり中は
→ リモコンの優先表示は消えています。
- 浴そうに残り湯がある時
→ 18～19ページと同じ手順で設定した湯量・温度にお湯はりします。
- 小さい浴そうのとき
→ 湯量が設定よりも高めになることがあります。

自動タイプの場合

■ 自動お湯はりを押した後のお湯はりについて

- お湯はりを開始し、すぐに一旦停止するのは
→ 浴そうに残り湯があるが確認するためで異常ではありません。
(自動お湯はり)を「入」にし、約10Lお湯はりすると約1分間止まります。)
- ふる自動スイッチを一旦「切」にし、再度「入」にすると
→ 残り湯の状態により、下記のようにお湯はりされます。湯量にご注意ください。
- お湯はり中は → リモコンの優先表示は消えています。

■ 浴そうに残り湯・水がある状態で自動お湯はりする場合

- 残り湯が循環口より下にある場合
→ 新たに設定量のお湯はりをしますが、残り湯分だけ多くなります。
ので浴そうあふれにご注意ください。
- 残り湯が循環口より上にある場合
→ 18～19ページと同じ手順で設定した湯量・温度に湯をあげます。
ただし湯量、温度に多少のばらつきが出ます。特に残り湯の温度
が高くと、湯量が設定湯量より少ない場合があります。
また、湯をあげに多少時間がかかります。



■ 入浴中およびその他について

- 湯かげん調節は
→ 24ページを参照してください。
- 給湯中にふる自動スイッチを押すと
→ お湯はりは一瞬停止します。給湯を再開すると、お湯はりを開始します。
- お湯はり中に給湯性を開けると
→ お湯はりは一瞬停止する場合があります。
→ 給湯温度はふる温度と同じになります。
→ 給湯の湯量が増えることがあります。
- お湯はり・保温を途中で止めたとき
→ 熱源機が停止するまで時間がかかることがあります。
- ふる温度は目安です。



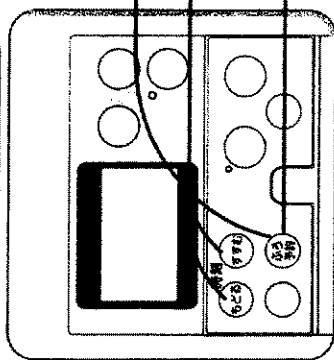
お湯はり予約のしかた

コード接続式台所リモコン

(コード接続式台所リモコン がある場合)

お湯はり予約とは、予約時刻にお湯はりを完了する機能です。

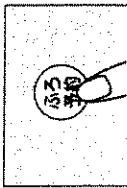
※コードレス台所リモコンではお湯はり予約はできません。



準備:

- ①お風呂の排水栓を閉める
- ②浴そうのふたをさする
- ③現在時刻を合わせる (*15ページ)
- ④浴室リモコンで風呂温度・温度を設定する (*18・19ページ)

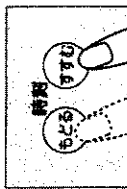
1



押す

- 「午前 0:00」と「お湯はり予約」が点滅。

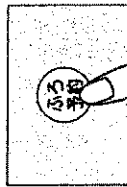
2



予約時刻を合わせる

- 押すごとに10分ずつ変わります。押し続けると1時間ずつ変わります。

3



押す

- 予約時刻が記憶され、約2秒後、現在時刻に戻ります。
- 「お湯はり予約」が点滅。

4

ほぼ予約時刻にお湯はり完了し、ブザーでお知らせします

(「お湯はり予約」が点滅)

■ 取り消すとき (予約待機中)

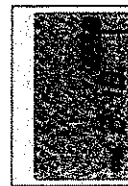
→再度「お湯はり予約」を押す。

(「お湯はり予約」が点滅)

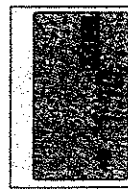
■ 2回目以降、予約時刻が前回と同じ場合

→手順2の操作は必要ありません。

■ 予約中に、運転スイッチを「切」にすると、予約は取り消されます。



点滅



例: 午前7時10分に合わせます。



点滅



- お湯はり予約の待機中 (お湯はり予約開始するまで) は自動・追いだし・暖め・足し湯スイッチは使えません。お湯は使えます。
- お湯はりを開始すると、優先表示は消えます。
- 各スイッチ操作の間隔は15秒以内に行なってください。
- 予約運転ではお湯はりの後、足し湯はできません。

• お湯はり予約の待機中に予約時刻を確認するとき

- 「お湯はり予約」を2回押しして予約時刻を確認し、再度「お湯はり予約」を1回押す。
- お湯はり予約をしていない時に前回の予約時刻を確認するとき
- 「お湯はり予約」を1回押しして予約時刻を確認し、再度「お湯はり予約」を2回押す。

使う

お湯はり予約のしかた (コード接続式台所リモコンがある場合)



湯がげん調節のしかた

足し湯・シャワーの使いかた

※コードレスリモコンでも同じ手順で操作できます。

お風呂のお湯をあつくしたいとき

コード接続式のリモコン

1 押す (ぬいだしランプ点灯)
→ 設定温度になると自動的に着火します。(ただし、スイッチを押したとき湯温がほぼ設定温度の場合は、設定温度より約20度高く沸き上げます。)

2 温度を設定する
→ 温度を設定したい場合
■ 途中で止めるとき → もう一度 **ぬいだし** を押す。

水位がセンサーより10 cm以上、上にあることを確認する。

お風呂のお湯をぬくしたいとき

コード接続式のリモコン

1 押す (ぬるめランプ点灯)
→ 約10 Lの水を足し、一旦燃焼して止まります。
(一旦燃焼するのは、熱源機内の湯温を保つためです)

■ 途中で止めるとき
→ もう一度 **ぬるめ** を押す。

【お知らせ】
● 給湯・シャワー使用中は、**ぬるめ** は作動しません。
給湯使用後に、再度 **ぬるめ** を押してください。

お風呂にお湯を足したいとき (入浴中に給湯が停った時など)

コード接続式のリモコン

1 押す (足し湯ランプ点灯)
→ 約20 Lの水を足し、自動的に着火します。

2 温度を設定する
→ 温度を設定したい場合
■ 途中で止めるとき → もう一度 **足し湯** を押す。

シャワー、カランのお湯の出しかた

コード接続式のリモコン

1 押す (前面が表示していることを確かめる) (設定ランプ点灯)

2 温度を設定する

3 給湯栓を開ける

優先については、28ページを参照してください。



暖房・浴室暖房／静音のしかた

暖房水の補給について

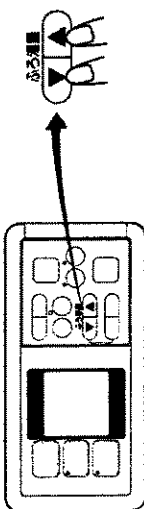
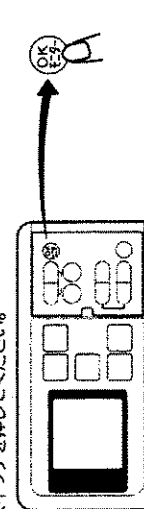
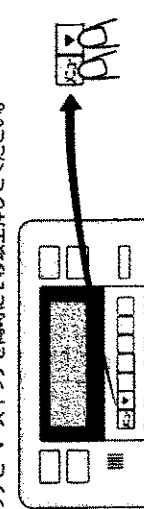
■自動補給の場合

暖房用タンクの水が減ると自動的に補給します。

■手動による補給の場合

リモコンのエラーコード表示部に「4333」が点滅したら暖房水を補給してください。

補給手順

1. <コード接続リモコンの場合>
浴室リモコンのふろ湯スイッチ ▼・▲ を同時に2秒以上押してください。

- <コードレスリモコンの場合>
OKモニタースイッチを押してください。

- <音声ガイド付リモコンの場合>
Xモニタースイッチと ▼ スイッチを同時に2秒以上押してください。


2. エラーコード表示部の「4333」が消えるのを確認してください。
3. 熱源機本体下部にある補給水バルブ (P43ページ) を左に回し、開いてください。
4. 熱源機のオーバーフローから水が出るのを確認してください。
5. 補給水バルブを右に回し、閉めてください。

暖房のしかた

エアコン、放熱器、床暖房(2温度タイプのみ)などを使用できます。

■エアコン・放熱器の場合

●エアコンの操作は、それぞれの説明書に従ってください。

- 1 エアコンの
運転スイッチを入れる
●  が点灯。
- 2 エアコンの
運転スイッチを切る
●  が消灯。

(お知らせ) ●暖房スイッチ付の台所リモコンをご使用の場合は、放熱器のバルブを開け、暖房スイッチを押してください。

浴室暖房のしかた (浴室暖房スイッチがある場合)

●浴室暖房乾燥機の操作は、それぞれの説明書に従ってください。

浴室・台所リモコンの
浴室暖房スイッチを入れる
●  が点灯。

- 2 浴室・台所リモコンの
浴室暖房スイッチを切る
●  が消灯。

暖房中の運転音が気になるとき

- 1 <浴室リモコン>
同時に押す(2秒以上)
押す
●  が点灯
●  が消灯
または
●  が点灯
●  が消灯
運転音を下げても運転します。
(暖房能力は少し低下します。)
- 2 再度、
同時に押す(2秒以上) または押す
●  が点灯
●  が消灯

知って おきましよう！ 優先／ロック／入浴剤について

優先のしがた

(浴室リモコンと台所リモコンがある場合)

◆浴室でシャワーを使用している場合、台所リモコンで温度を高温に設定することによるやけど防止のため、優先表示の出ているリモコンのみ給湯温度を設定できるようにしています。

●優先表示が消えているときは

→浴室リモコンの浴室優先スイッチを押す。

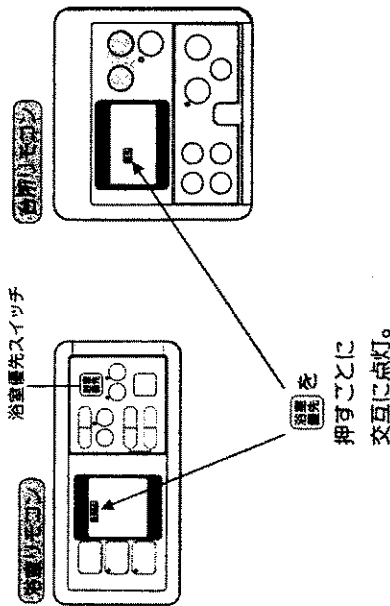
●浴室優先スイッチは

→押すことに「優先」が台所リモコンと浴室リモコンへ交互に移動します。

●台所リモコンの「優先」を押し直し、「入」にすると

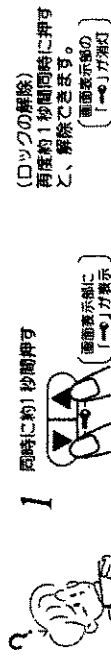
→優先表示は必ず台所リモコンに移動します。

※他の給湯性を使用中は、優先切替しないでください。やけどの原因となります。



ロックのしがた (コードレスリモコンの場合)

※お子様のいたずらや誤った操作を防ぐため、ロックをかけることができます。
(ロック中は各スイッチの「切」操作以外には使えません。)



※台所リモコンでも同じ要領でロックをかけることができます。

入浴剤などについて

次のような入浴剤などは使用しないでください。(熱源機故障の原因となります。)

- 生薬(薬、茎、その他固形のもの)
- ミルク成分配合
- 異種の入浴剤を同時に混ぜたもの
- 浴そう内でのせっけん

※硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤、洗剤は、それらの注意書きをよく読んで、熱源機に影響のないものを使用してください。

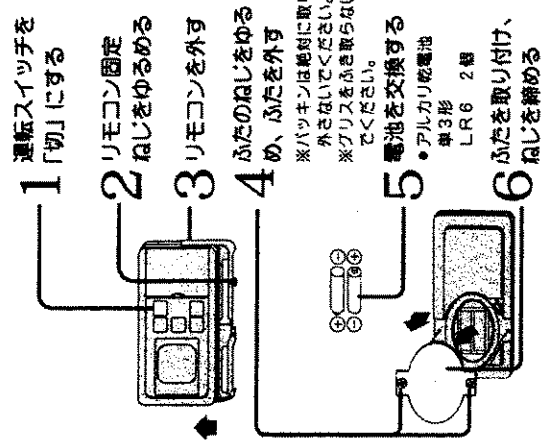
使いこなす

優先／ロック／入浴剤について

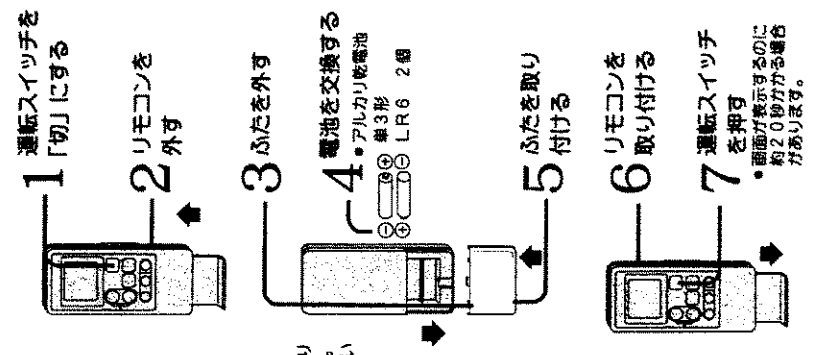
知って お得でしょう！ 電池交換について（コードレス リモコンのみ）

画面表示部に「」が点滅または点灯したら、次の手順に従って電池を交換してください。

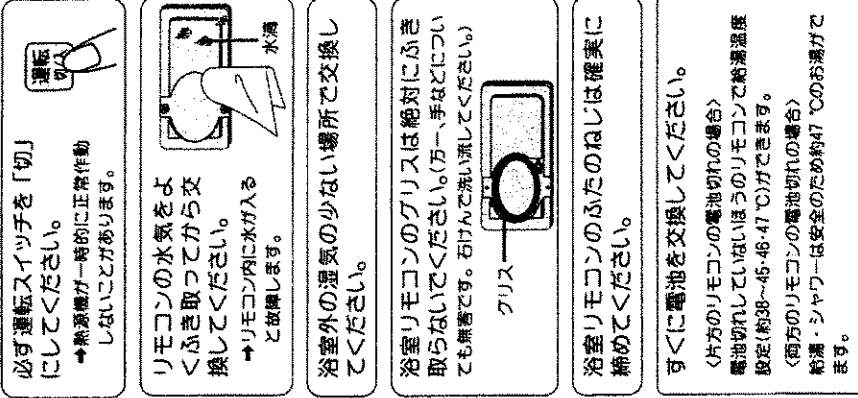
浴室リモコン



台所リモコン



- 交換時期は→約1年で交換してください。
- 交換電池は→必ず？本一様に新しい同種の電池にしてください。液漏れが生じた場合リモコンの故障につながります。
- マンガン電池は、寿命が短いので使用しないでください。
- 浴室リモコンの固定ねじとふたのねじ以外はゆるめないでください。
- リモコンのふたの取外し・取り付けは、多少の力が必要で。



警告

- 新旧・異種の電池は混用しない
- 電池は、充電・ショート・分解・加熱・火の中へ投入しない
- コードレスリモコンを廃棄するときは電池を取り外す
- ショートや放電、発熱により感電や火災を起す原因となります。

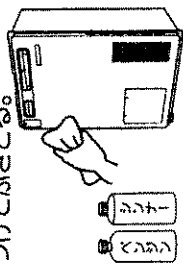
日常の点検とお手入れ

「点検・お手入れ」は、必ず給水元栓とガス栓を閉め、電源プラグを抜いて熱源機が冷えてから行なってください。次の要領で定期的に行なってください。

お手入れの方法

本体

布または、スポンジに台所用洗剤をつけてふきとる。



（お願い）ベンジン・シンナーなどは使用しない！

リモコン

水をつけた布をかたく絞り、軽くふきとる。



（お願い）ベンジン・シンナー・洗剤などは使用しない！

浴そう・洗面台

浴そう・洗面台はこまめに掃除してください。湯あかが残っていると銅イオンと化合して浴そう内面に青くスジがついたり、青く変色することがあります。

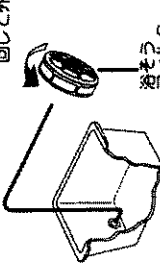
※ふろがま内（循環経路）の掃除については、お買い上げの販売店にご相談ください。

浴そうフィルター

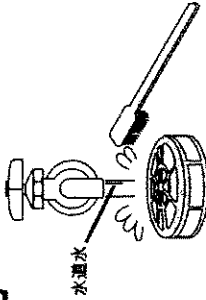
・ゴミや湯あかなどをそのままにしておく目詰まりを起こし熱源機の異常の原因となります。

（目詰まりがひどくなると、返りださができなくなる場合があります）

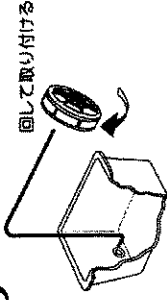
1 浴そうフィルターをはずす
回して外す



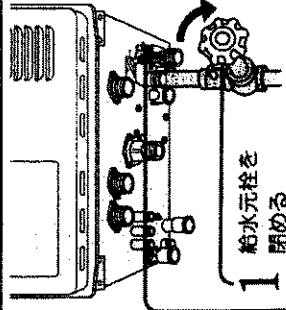
2 歯ブラシなどで洗う



3 もこのように取り付ける
回して取り付ける

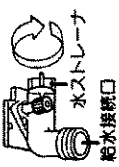


給水側水ストレーナ

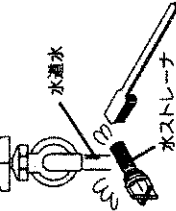


1 給水元栓を閉める

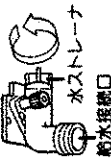
2 給水接続口にある水ストレーナをはずす



3 歯ブラシなどで洗う



4 もこのように取り付ける

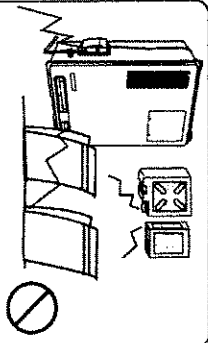


5 給水元栓を開ける

点検の方法

熱源機および周囲

- 熱源機の異常音は？
- 外観に異常は見られませんか？
- 周囲に燃えやすいものを置いていませんか？
- 本体のアンテナに金属が接触していませんか？（コードレスリモコンの場合）
- 本体のアンテナが破損していませんか？（コードレスリモコンの場合）

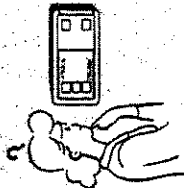


定期点検のおすすめ（有料）

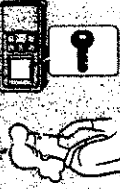
- ・ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・熱源機が古くなると熱交換器やバーナーにサビやスス、ほこりなどが付まつたりします。また取り付け場所によりバーナーのくもが燃えはることもあり、ときどきご使用中に異常（異常音、排気の不快感など）に目にするなどがないか確認してください。異常に気づかれた場合は、使用を中止し、ガス栓を閉めてお買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

故障かな？ (つづく)

故障と思う前に次の内容に従ってご確認いただき、それでも直らないときや原因のわからないときは、お買い上げの販売店またはよりのガス事業者へご連絡ください。

現象	ご確認ください
運転(燃焼)しない 	● 電源プラグが「入」が差し込まれていませんか。 ● ガス栓が全開になっていませんか。 ● 給水元栓が全開になっていませんか。 ● 止水していませんか。(※42ページ) ● 凍結していませんか。 ● 停電していませんか。 ● ガス配管に空気が残っていませんか。 ● 水ストレーナが詰まっていますか。(※33ページ) ● リモコンの運転スイッチが「入」になっていませんか。 ● ガスメーターに異常はありませんか。(マイコンメータをお使いの場合は、マイコンメータのランプが点滅していませんか)
お湯があつく ない	● ガス栓が全開になっていませんか。 ● 湯と水の量の調節は適切ですか。 ● 「コードレスリモコンの場合」 ● 「C」が点灯していませんか。(※30～31ページ)
低溫の湯が出ない	● 給水元栓が全開になっていませんか。 ● 水ストレーナが詰まっていますか。(※33ページ) ● 「コードレスリモコンの場合」 ● リモコンの電池が切れていませんか。正しく入っていますか。(※30～31ページ) ● 「C」が点灯していませんか。(※30～31ページ)
リモコンの 優先表示が点灯 しない	● 浴室リモコンの浴室優先スイッチを押し、優先表示の点灯を確認する。(※30～31ページ)
「コードレスリモコンの場合」 画面表示がしない	● OFFが表示していませんか。 ● 運転スイッチを押す。 ● 電池が切れていませんか。正しく入っていますか。(※30～31ページ)
「コードレスリモコンの場合」 画面表示部のライト が点灯しない	● ライト消灯状態になっていませんか。 ● →14ページに従って設定をお願いします。 ● 「C」が点滅していませんか ● →新しい電池と交換する。(※30～31ページ)

● 次のような現象は故障ではありません。

現象	理由
リモコンが 動かなくなつた 	お子様のいたずらや誤った操作を防ぐため、ロックがかかっているためです (※29ページ) ● ロック中は各スイッチの「切」と「呼出」以外は使えません。 ● ロックの解除は... ● 給湯/シャワー温度設定スイッチ  を同時に約1秒間押す。
給湯検査「開」またはリモコンで点滅操作をしても リモコンの「C」表示が 消える	深夜などふだん使用しない時間に使用したためです (電池寿命を長くするため、機器との通信サイクルを長くしています)。 ● 機器はすぐに作動しますが、表示が遅れる場合があります。
運転中、停電または電源プラグを抜いても リモコンの「C」 または「E」表示が しばらく点灯している	熱源機の電源OFFの状態がまだリモコンに伝わっていないためです ● 熱源機の燃焼は停止しますが、リモコンと熱源機との通信方法により最大10分間、表示したままとなります。
リモコンの画面表示部の ライトがつかなくなり、 「C」が点滅または点 灯している	電池が切れかけているためです ● 30～31ページに従って電池を交換してください。

異常時には安全装置が働きます

1 給湯(ふろ)パナールの水が消えた場合	給湯立消え安全装置
2 風呂パナールの水が消えた場合	風呂立消え安全装置
3 風呂回路の水が万一漏れに気づいた場合	空だき防止装置(燃焼・燃房)
4 空だきした場合	空だき安全装置(給湯・燃房)
5 熱源機の温度が異常に上昇した場合	過熱防止装置
6 電気回路に漏電が生じた場合	漏電安全装置
7 漏電が流れた場合	電流ヒューズ
8 熱源機内の水圧が異常に上昇した場合	過圧防止安全装置

上記1～7の安全装置が働いた場合
リモコンのスイッチを「切」にし、ガス栓・給水元栓を閉め、お買い上げの販売店またはよりのガス会社に連絡してください。

故障かな？

必要なとき

故障かな？（つづく）

- 次のような現象は故障ではありません。

寒い日に排気口から漏気がでる

給湯停止後もファンの回転音がする

給湯性を絞るとお湯が白くなる

給湯性を急に閉めると、コックと音がすることがある

お湯はりの途中でお湯はりが一旦停止する

お湯はりしただとき設定した湯量にならな

お湯はり時、給湯、追いだき燃焼表示がついたり消えたりする

お湯はり中に浴そうの循環口から空気が出て、「ボコボコ」に音がする

お湯はりが止まる、又はお湯はり時間が長い

風呂中、「」がついたり消えたりする

冬期、暖房を使っていないのに、熱源機が稼働する

使用していないのに、ときときポンプの回転音がする

お湯はり中に燃焼しないで、設定湯量まで水が入る

排気ガス中の水蒸気が湯室に凝結するためであり異常ではありません。

湯使用時の点火をより早くするため約5分間は回転しています。

水の中の空気が分離して気泡となるためです。

水が急にとまるために発生する音で異常ではありません。

浴そうの湯量を確認するためで異常ではありません。

浴そうに水、湯があるためです。(p.20ページ)

浴そうの残り湯の量を判定するためで、異常ではありません。

お湯はり中のお湯の流れにより空気を吸い込んでいます。

お湯はり中に給湯性を閉じたためです。給湯性を閉めるとお湯はりを開始します。

お部屋の温度に応じて「」がついたり消えたりします。

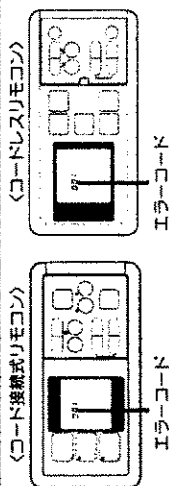
暖房回路の凍結予防のため、一定温度以下に外気温が下がる、と熱源機が自動的に稼働します。異常ではありません。

暖房回路の空気を抜くために1か月に1回程度自動的にポンプ稼働を行います。異常ではありません。

水漏れが多くて注水量が少い場合は、設定温度のお湯が得られません。注水完了後に追いだきして、設定温度まで湯を上げます。

217C317-E-5E

不具合が生じたとき、その原因を
エラーコードでお知らせします。



下記のエラーコードの表示に応じた処置を行なってください。

表示	原因	処置方法
001	給湯を運転30分以上運転したため。	給湯栓を「閉」にして再度「開」してください。
002	ふろの湯き上げを長時間連続運転したため。	再度湯き上げる場合、送いだきスイッチまたはふろ自動スイッチを「切」にして再操作してください。
111	給湯機およびふろ側の点火エラーが発生したため。	ガス栓が全開であることを確認後、給湯栓を「開」にして再度「閉」してください。または、送いだきスイッチ(またはふろ自動スイッチ)を押してください。
721	給湯機およびふろ側の回路の不具合が生じたため。	ガス栓が全開であることを確認後、機器の放熱器を使用している場合すべての放熱器の運転スイッチを一旦「切」にし、再度「入」にしてください。
113	暖房側の点火エラーが発生したため。	再通水後、ふろ自動スイッチを「切」にして、再度「入」にしてください。
723	暖房側の回路の不具合が生じたため。	28ページの要領で暖房水を補給してください。
412	お湯はり中に断水したため。	すべての水抜き栓が「閉」、補給バルブが「開」(→43ページ)になっていることを確認し、電源を「切」にし、約30秒後再度「入」にしてください。
433	暖房用タンクの水が満ちたため。	浴そこの循環口より約10 cm以上水または湯を入れ、送いだきスイッチを「切」にし、再度「入」にしてください。
643	暖房用タンクに水が入っていない状態で、暖房運転をしたため。	ふろ自動スイッチを「切」にし、排水栓をしっかりと閉め、再度「入」にしてください。
632	浴そこの循環口より約10 cm以上水が入っていないため。 お湯はり時、おふろの浴そこの栓をしていないため。	再通湯後、時刻を設定しなおしてください。
000	停電したため。	お買い上げの販売店またはもよりのガス会社に連絡してください。
101	熱源機の燃焼に不具合が生じたため。	ガス栓・給水元栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社に連絡してください。
991	熱源機の燃焼に不具合が生じたため。	リモコンを取付板に戻し、運転スイッチを再度押してください。
760	本体の電源プラグが差し込まれていないため。	電源プラグを差し込み、運転スイッチを押してください。(前面が表示するのに1分程度かかる場合があります。)
	停電したため。	再通湯後、運転スイッチを押してください。 (前面が表示するのに1分程度かかる場合があります。)
エラー		運転スイッチをいったん「切」にして再度操作してください。

上記の処置を行なっても同じ表示が出る場合、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社に
ご連絡ください。このとき、エラーコードの表示をお知らせください。

故障かな？

こんなときは

給湯・シャワー	停電	断水	ガスの供給停止
〈停電時〉 ●運転は、停止します。水は出続けます。 ●給湯栓を閉めてください。 〈再通電後〉 ●使いかた(※18ページ)によりご使用ください。	〈断水時〉 ●運転は、停止します。 ●給湯栓を閉めてください。 〈再通水後〉 ●使いかた(※18ページ)によりご使用ください。	〈断水時〉 ●運転は、停止します。 ●給湯栓を閉めてください。 〈再通水後〉 ●使いかた(※18ページ)によりご使用ください。	〈供給停止時〉 ●運転は、停止します。水は出続けます。 ●給湯栓を閉めてください。 〈供給再開後〉 ●使いかた(※18ページ)によりご使用ください。
ふろお湯はり	〈停電時〉 ●運転は、停止します。 〈再通電後〉 ●使いかた(※18ページ)によりご使用ください。	〈断水時〉 ●運転は、停止します。 ●ふろ自動スイッチを「切」にしてください。 ●エラーコード412が点滅します。その場合は、再通水後18ページに従ってください。	〈供給停止時〉 ●運転は、停止します。水は出続けます。 ●ふろ自動スイッチを「切」にしてください。 〈供給再開後〉 ●使いかた(※18ページ)によりご使用ください。
ふろ追いだき	〈停電時〉 ●運転は、停止します。 〈再通電後〉 ●使いかた(※24ページ)によりご使用ください。	〈断水時〉 ●通常は、正常運転します。	〈供給停止時〉 ●運転は、停止します。 ●追いだきスイッチを「切」にしてください。 〈供給再開後〉 ●使いかた(※24ページ)によりご使用ください。
暖房	〈停電時〉 ●運転は、停止します。 ●すべての放熱器の運転スイッチを「切」にしてください。 〈再通電後〉 ●使いかた(※27ページ)によりご使用ください。	〈断水時〉 ●通常は、正常運転します。 ●エラーコード543が点滅し、運転が停止する場合があります。その場合は再通水後故障かな(※33ページ)により再操作してください。	〈供給停止時〉 ●運転は、停止します。 ●すべての放熱器の運転スイッチを「切」にしてください。 〈供給再開後〉 ●使いかた(※27ページ)によりご使用ください。

凍結予防について(つづく)

通常は自動保温します
(外気温 0〜10℃で無風のとき)

注意

- 運転スイッチの「入・切」に係なく、凍結予防ヒーターが入ります。

注意

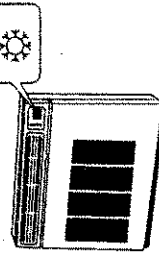
絶対に電源プラグを抜いたり、ブレーカを「切」にしないでください。

※配管・バルブの凍結予防はできません。

注意

- 外気温が0℃近くになると自動的に凍結予防運転します。(リモコンの凍結表示「」が点灯)
- 使用後は閉めないでください。

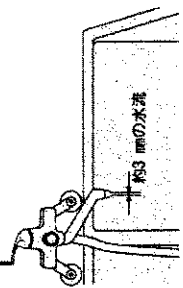
「」のある放熱器は運転スイッチを「」にする。



給湯栓から水を出す
(冷え込みが厳しいとき)

注意

- 1 運転スイッチを切る
- 2 給湯栓を開け、少量の水を出しつづける



※電源プラグを抜いたり、ブレーカを「切」にしないでください。(凍結予防ヒーターによる自動保温も行なっています。)

注意

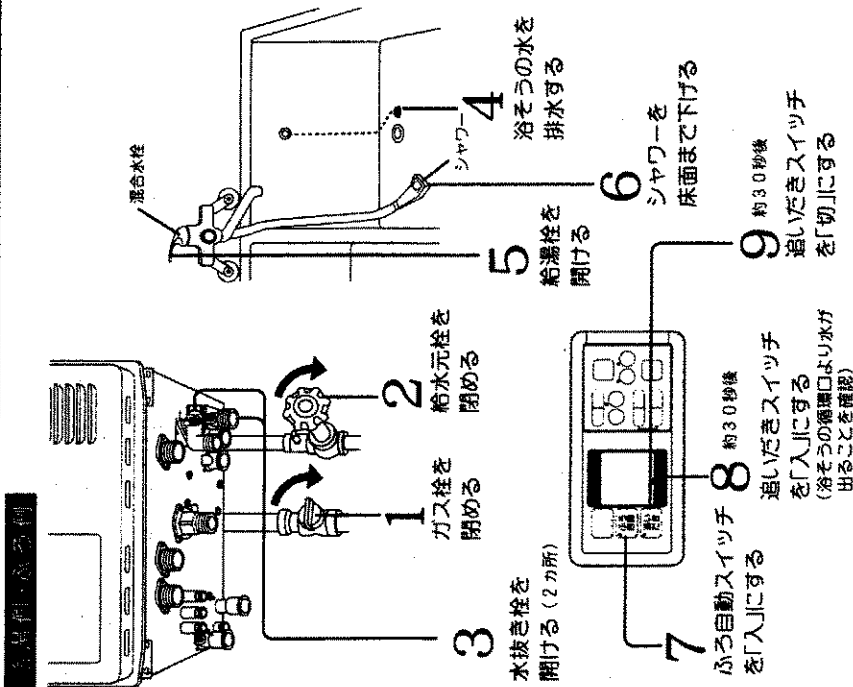
左記の説明と異なります。

故障かな？／凍結予防について

必要なとき

凍結予防について (つづく)

水抜きをする (旅行など、長期不在のとき)



※配管・バルブの凍結予防はできません。異音ではありません。
※エアーコートが表示が出る場合があります。異音ではありません。
※水抜き栓を開ける際、水が出てくるため手がぬれる恐れがあります。
※手回しで行わないと、水抜きが不十分で凍結の恐れがあります。

凍結予防について

必要なとき

水抜きをする (旅行など、長期不在のとき)

※不凍液の有無を確認してください。
※給湯・ふろ際は必ず、水抜きしてください。
※水抜き栓を開ける際、水が出てくるため手がぬれる恐れがあります。

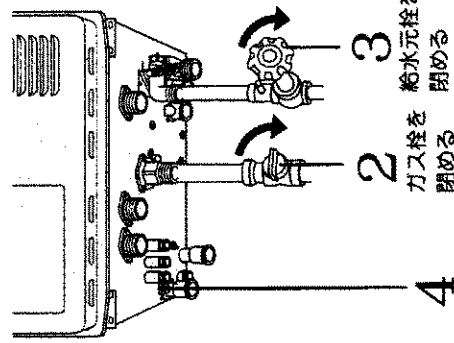
〔不凍液が入っている場合〕 水抜きの必要はありません。

〔不凍液が入っていない場合〕 水抜きをしてください。

※1. 放熱器や配管・バルブの凍結予防はできません。

※2. 不凍液注入の有無はフロントカバーのラベルで識別できます。

1 電源プラグを抜く またはブレーカーを「切」にする

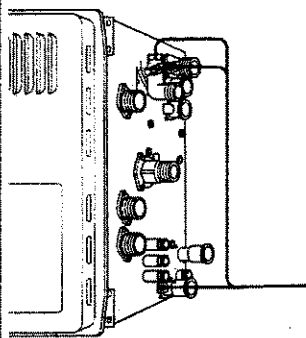


※水抜き後、水抜き栓を外したままにしない。
※コードレスリモコンの場合、電池を抜いてください。

凍結予防について

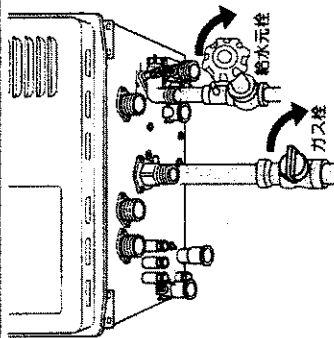
各部のなまえ (つづく)

水抜き後の再使用のとき

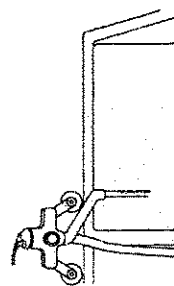


- 1 水抜き栓を閉める (3カ所)
※以下の手順は14～15ページの「初めてお使いになるとき」に従ってお使いください。
- 2 給水元栓を全開にする
- 3 給湯栓を開け、水を出し、閉める
- 4 ガス栓を全開にする
- 5 電源プラグを差し込みまたはブレーカを「入」にする
- 6 ふろ自動スイッチを押し、湯を出す。再度ふろ自動スイッチを押し、湯を止める。

凍結して水が出ないとき



- 1 ガス栓を閉める
- 2 給水元栓を閉める
- 3 運転スイッチを切る
- 4 給湯栓を開ける
- 5 ときどき給水元栓を開け水が出ることを確認する



お願い

- 凍結したまま使わないでください。
- 凍結による修理は有料です。

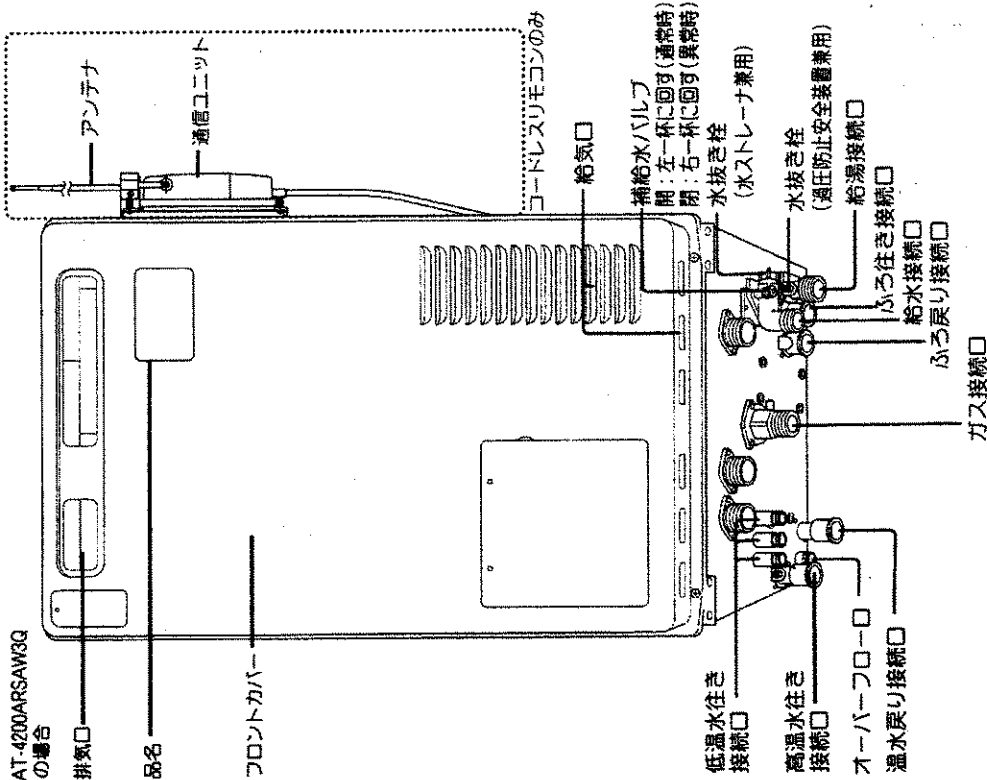
本体

例: AT-4200ARS AW3Q
の場合

排気口

品名

フロントカバー

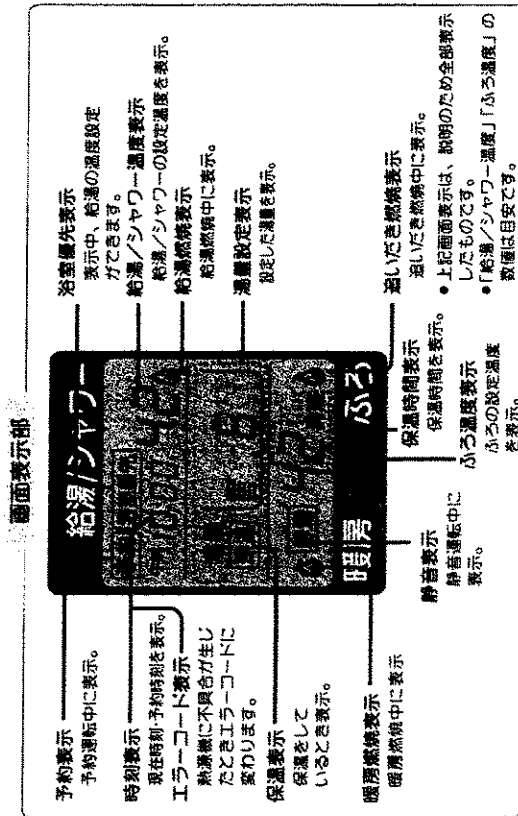
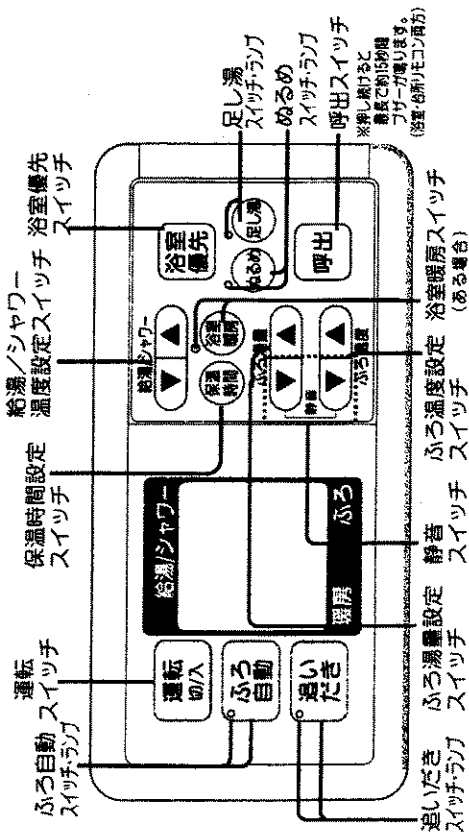


凍結予防について (各部のなまえ (本体))

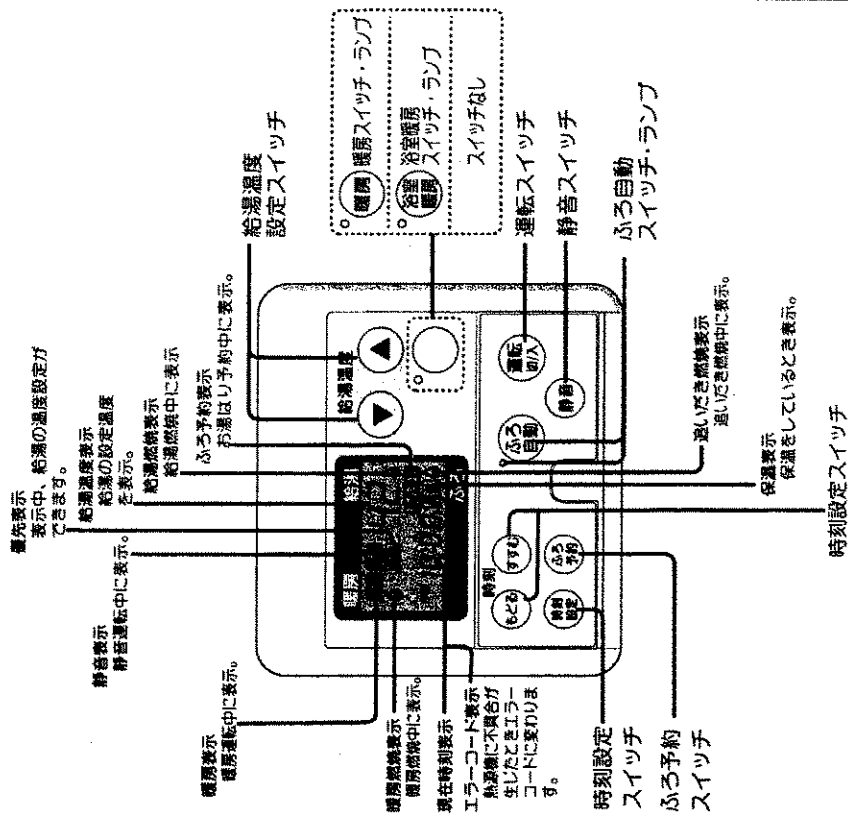
必要なとき

各部のなまえ (つづく)

コード接続式浴室リモコン



コード接続式台所リモコン



- 上記画面表示は、説明のための全表示したものです。
- 「給湯温度」の数値は目安です。

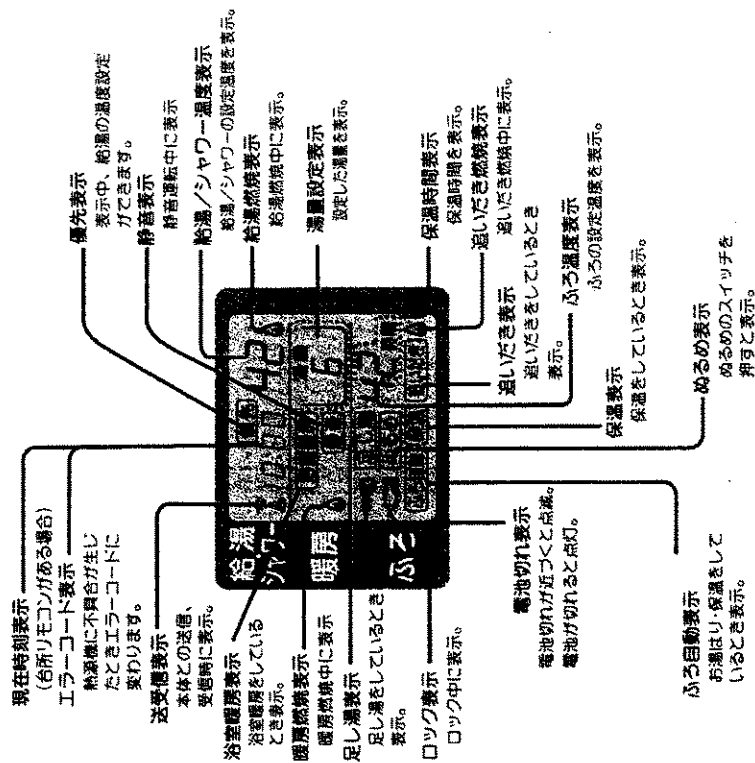
各部のなまえ(コード接続式浴室・台所リモコン)

必要なとき

各部のなまえ (つづく)

コードレス 浴室リモコン

画面表示部

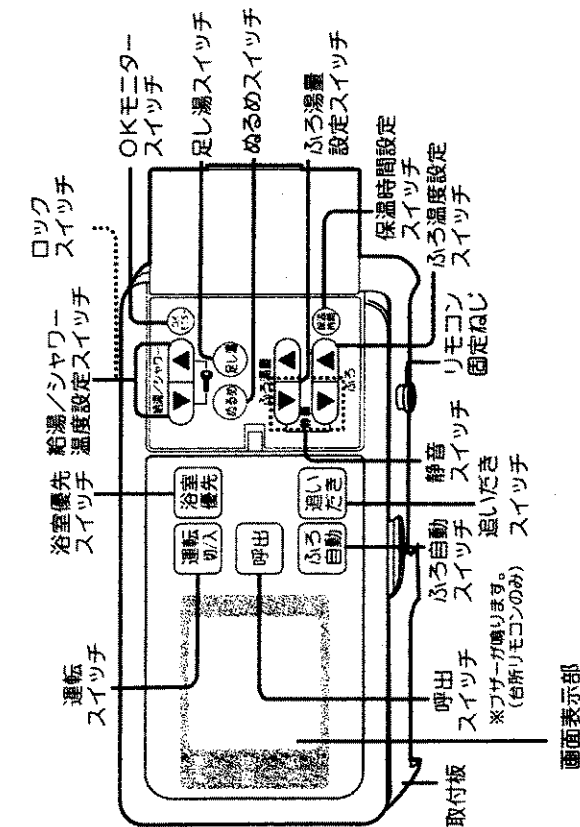


各部のなまえ (コードレス浴室リモコン)

必要なとき

- 上記画面表示は、説明のため全部表示したものです。
- 「給湯/シャワー温度」「ふろ温度」の数値は目安です。
- 時刻は 12 時間表示です。(台所リモコンがある場合)

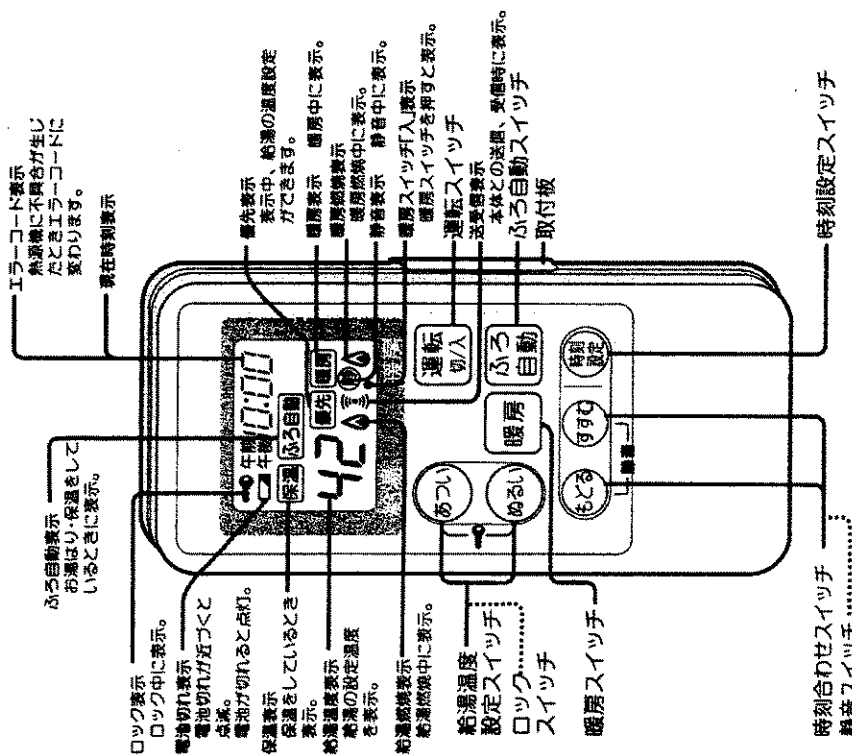
画面表示部



各部のなまえ

仕様 (つづく)

コードレス台所リモコン



- 上記画面表示は、説明のため全部表示したものです。
- 「給湯温度」の数値は目安です。
- 時刻は12時間表示です。(台所リモコンがある場合)

機	種	型	名	カス給湯標準機種
製	式	名	AT-4200ARS6Q	AT-4200ARS6Q AT-4200ARS6WQ AT-4200ARSS6WQ
通	方	式	先止め式	
通	方	式	温水循環方式	
排	気	方	強制排気方式	強制排気方式
取	方	式	窓外設置方式	窓外設置方式
燃	油	機	タイプL・高水	
量	式	式	高さ750×幅480×奥行250	
外	寸	法	<コード接続> 高さ96×幅198×奥行28 <コードレス> 高さ96×幅198×奥行28.5 <標準ガスガレージ用> 高さ96×幅198×奥行28.5	
(mm)				
消	り	モ	<コード接続> 高さ120×幅128×奥行68 <コードレス> 高さ103×幅18×奥行24 <標準ガスガレージ用> 高さ120×幅128×奥行23.5	
所	リ	モ	46	
本	体		<コード接続仕様> 0.3 <コードレス> 0.46 (音声ガイド付) 0.3	
容	リ	モ	<コード接続仕様> 0.2 <コードレス> 0.28 (音声ガイド付) 0.2	
圧	水	圧	100 以上	
作	動	水	15	
動	水	圧	2.8	
作	動	水	0以上 (純切り使用可)	
動	水	圧	3.0	
(L/分)				
ポンプ			83.7kPa・5.0L/分のとき	
最高水温			高温38.2kPa・10.0L/分のとき	
最低水温			低温49.0kPa・AWG 60 / 分のとき	
製造			AWG 100L / 分のとき	
製造			電子方式ガス比例制御方式	
製造			電子方式ガス比例制御およびON/OFF制御方式	
製造			約38 ~ 約47 (1℃間隔) 約80	
製造			約35 ~ 約40 (1℃間隔)	
製造			約38 ~ 約47 (1℃間隔) 約50	
製造			高温 約80 低温 約60 (55.55, 70 ℃に切換可)	
製造			水温度調節制御方式 (Q制御)	
安全			防凍立止安全装置、燃漏立止安全装置、窓ガラス防止装置	
安全			窓ガラス防止安全装置、燃漏防止装置、電流ヒューズ、過圧防止安全装置	
安全			停電時安全装置、ファン回転状態検知装置、凍結予防ヒーター	
安全			水漏れセンサー、故障警報音発生、漏えい安全装置	
消費電力			265	275
(50Hz)			3.5	3.5
(W)			175	185
ガ			R%オネジ (20A)	
水			L%オネジ (20A)	
水			レッグター COH対応	
水			LOHジョイント対応	
水			LOHジョイント対応	
水			LOHジョイント対応	
水			R%オネジ	
水			本体電源 AC100V 50Hz 96 (うち1心アース用)	
水			浴室リモコン2心・台所用リモコン2心	
水			浴室内小電線用保護管方式 (アルカリ耐塩化電池ノ準3形/LR6/2コ)	
水			特定小電線用保護管方式 (アルカリ耐塩化電池ノ準3形/LR6/2コ)	
水			AT-4200ARS6Q	AT-4200ARS6WQ AT-4200ARSS6WQ

仕
様
(ご)々

[illegible]

種別	型式	名称
ポンプ	AT-2800AFSAWQ2	カス給液機 原機
駆動方式	先止め式	
排水方式	流水排水方式	
強制排水方式	強制排水方式	強制排水方式
屋外設置方式	タイレレット・耐火	屋内設置方式
容量	高さ160×幅480×奥行260	
外形寸法 (mm)	(コード接続) 高さ96×幅188×奥行28 (コードレス) 高さ96×幅188×奥行28.5 (標準タイプ) 高さ96×幅170×奥行28 (コード接続) 高さ120×幅170×奥行28 (標準タイプ) 高さ120×幅170×奥行28.5 (標準タイプ) 高さ120×幅170×奥行28.5	
重量	46	
消費電力 (W)	100以上	(コード接続時) 0.3 (コードレス) 0.46 (音声ガイド付) 0.3
動作時間 (分)	15	(コード接続時) 0.2 (コードレス) 0.25 (音声ガイド付) 0.2
動作電圧 (V)	2.8	100以上 (連続使用可)
動作電流 (A)	3.0	
ポンプ 性能	83.7kPa、5.0L/分のとき	
最高揚程 (m)	高圧39.2kPa：10.0L/分のとき 低圧49.0kPa：8.0L/分のとき	
運転方式	電子式ガス比例制御方式	
運転速度 (rpm)	約38～約47 (1℃調節) 約80 約35～約48 (1℃調節) 約38～約47 (1℃調節) 約80	電子式ガス比例制御方式 電子式ガス比例制御およびON/OFF制御方式
運転温度 (℃)	高温：約80 低温：約60 (55.55.70℃に切替可)	
給湯能力 (kW)	水側比例制御方式 (O機能)	
安全装置	防凍立消え安全装置、確立立消え安全装置、空だき防止装置、空だき安全装置、過熱防止装置、電流ヒューズ、過圧防止安全装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、凍結予防ヒーター、水温センサー、換気器保護装置、凍結安全装置	
消費電力 (W)	266 356 175 235 290 335	
給湯能力 (kW)	R410A (20A) R410A (20A) G4 (20A) LCHジョイント対応 G4 (20A) LCHジョイント対応 R410A (20A)	
給湯能力 (kW)	本体電源 AC100V 50Hz 3φ (3.516Aアース用)	
給湯能力 (kW)	浴室リモコン心台所リモコン2心	
給湯能力 (kW)	特定小電力無線通信方式 (アルカリ乾電池/単3形/LR6/2コ)	
給湯能力 (kW)	屋内小電力無線通信方式 (単3形/LR6/2コ)	
給湯能力 (kW)	屋内小電力無線通信方式 (単3形/LR6/2コ)	

仕 様

×モ欄

<AT-4200ARSAWQ・AT-4200ARSSWQ・AT-4200ARSSWQ・AT-4200ARSSWQ>
 <AT-4200AFSAWQ・AT-4200AFSSWQ・AT-4200AFSSWQ・AT-4200AFSSWQ>

使用ガス グループ	1時間当りのガス消費量 kW				標準出力 kW	
	全ガス 消費量	燃焼ガス消費量		燃焼 ガス消費量	能力最大時	
		最大	最小		燃 込	燃 房
13A	89.5	52.3	5.47	12.8	17.4	41.9 [24号]
12A	84.7	48.7	5.12	12.0	16.3	38.6 [22.3号]
				都市ガス用13A	都市ガス用12A	
出湯能力 L/分 (水圧:100kPa時)				水温+5℃上昇 水温+40℃上昇	(22.3)	
				15.0	13.9	

●出湯能力の〔 〕内は、混合水栓で湯と水を混合した計算値です。

<AT-2800ARSAWQ・AT-2800AFSAWQ>

使用ガス グループ	1時間当りのガス消費量 kW				標準出力 kW	
	全ガス 消費量	燃焼ガス消費量		燃焼 ガス消費量	能力最大時	
		最大	最小		燃 込	燃 房
13A	62.3	35.0	5.47	12.8	17.4	27.9 [16号]
12A	48.7	32.6	5.12	12.0	16.3	26.0 [14.9号]
				都市ガス用13A	都市ガス用12A	
出湯能力 L/分 (水圧:100kPa時)				水温+5℃上昇 水温+40℃上昇	(14.9)	
				10.0	9.3	

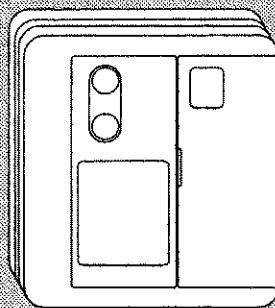
●出湯能力の〔 〕内は、混合水栓で湯と水を混合した計算値です。

取扱説明書

ガス給湯暖房機用別売品

台所リモコン

品名 ASR-A00A-N



ページ

特長・注意

- 特長 2
- 安全上のご注意 3
- 使用上のお願い 5

使いかた

- 使いかた 6
- 各部のなまえ 8
- 点検と
お手入れ 9
- 故障かな? 10

アフターサービス

- アフター
サービス 11

工事説明書別添付

この説明書と別添付の「工事説明書」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

KGN9501L2ZAI
F0800-0

特 長

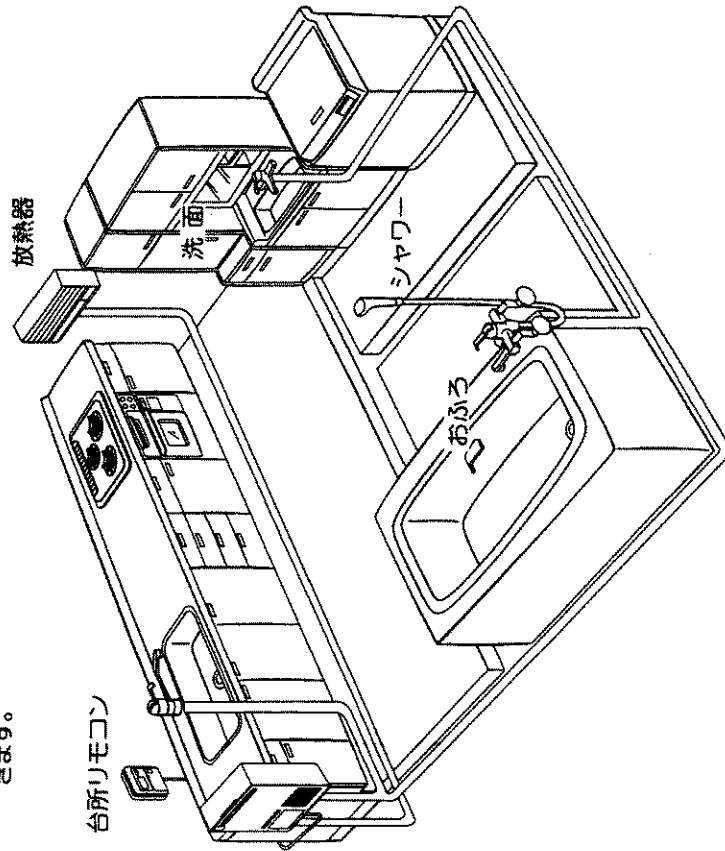
快適なお湯生活をお楽しみください。

らくらく湯かげん！

リモコンの温度調節幅は、約38℃～約47℃、約60℃。さらに約38℃～約47℃の間は約1℃単位の微調節ができます。

ワンタッチ温度設定！

夏場にはほしい低温のお湯、また冬場にはほしい高温のお湯がワンタッチで設定できます。



2

安全上のご注意

必ずお守りください

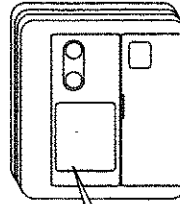
お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容が無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)	
	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

■給湯・シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない



高温に設定されると熱湯によるやけどや、低温に設定されたり運転「切」にされると冷水になりびくびくしりけがの原因となります。

3

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■シャワー使用時は、配管内の湯が出てしまっても待ち、手のひらで湯温を確認したのち使用する



確認を怠ると、やけどの原因となります。

■熱湯と水との混合水栓では、必ず先に熱湯の栓を止める



途中で止めると熱い湯が出て、やけどの原因となります。

■混合水栓を使用している場合他の給湯栓を開けるとやけどの恐れがあります



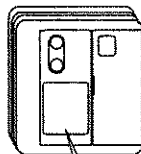
やけど注意

急に熱い湯が出る場合があります。配管内の熱い湯が出てしまっても待ち、手のひらで湯温を確認したのち使用してください。

水側を先に止めると配管内に熱い湯が残り、再出湯時熱い湯が出てやけどの原因となります。

注意

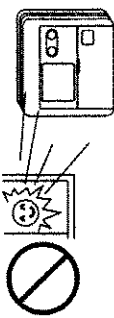
■点火時、消火時、使用中はリモコンの燃焼表示の点灯・消灯を確認する



確認を怠ると、熱源機の異常を早期に見えなくなります。

使用上のお願い

■直射日光、水しぶき、蒸気のかかる場所で使用しない、設置しない



水しぶきなどがかかるとリモコン故障の原因となります。

■設置・移動の工事は、お願いする



正常に設置されないリモコン故障の原因となります。

■使用後は運転スイッチを「切」にする



■改造しない

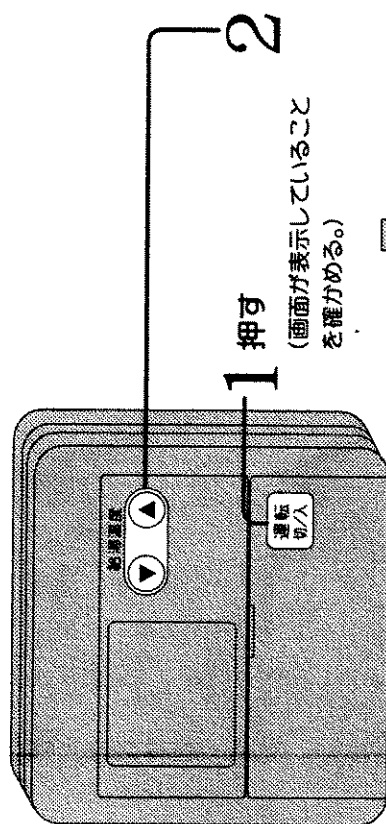


リモコン故障の原因となります。

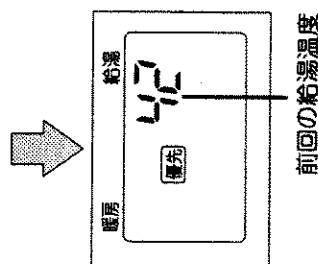
凍結し給湯管が破裂した場合、子供がいたずらした時お湯が出続ける場合があります。

使いかた

お湯の出しかた



1 押す
(画面が表示していること
を確認する。)



前回の給湯温度

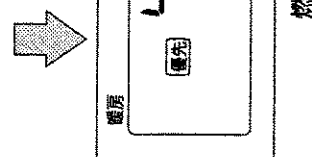
※その他の使いかたは、ガス給湯暖房機本体添付の取扱説明書を参照してください。

3 温度を設定する
●お湯の温度は約38～47℃の間と約60℃で設定できます。



温度表示

4 給湯栓を閉める
●「」が点灯。



燃焼表示

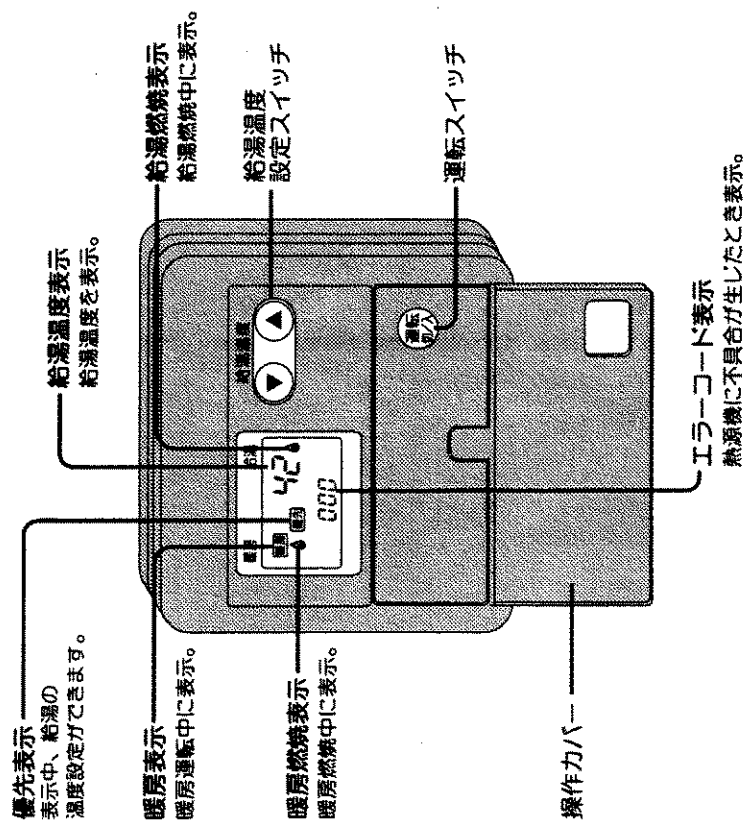
■ 2回目以降は

→前回と同じ温度の湯が出ます。

使いかた

- 給湯栓を絞りすぎると → 熱いお湯が出たり、消火することがあります。
- 夏期など給湯温度が高い場合 → 温度設定を「60」にして混合水栓で使用すれば給湯機の能力いっぱい使用できます。

各部のなまえ



点検とお手入れ

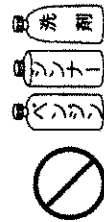
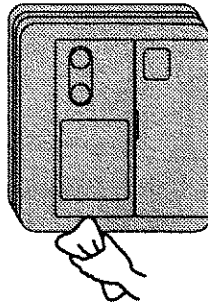
点検の方法

- 運転スイッチを押すと、温度表示が点灯しますか？
- スイッチ操作は軽くだる行なえますか？
- 温度設定スイッチを押すと、温度表示が切り換わりますか？

お手入れの方法

- ケースのふたは絶対にはずさないでください。故障の原因となります。
- リモコンが汚れたときは？
水をつけた布をかたく絞り、軽く拭きとる。
(内部は電気部品が入っているので絶対にぬらさない。)

使いかた



〔お願い〕 ベンジン・シンナー・洗剤などは使用しない！

※「給湯温度」の数値は目安です。
※上記画面表示は説明のため全部表示したものです。

故障かな？

故障かな？

ご使用中にふだんと違った状態になったときや不都合が生じたときは、直ちに使用を中止し、十分な点検をしてください。(その他はガス給湯暖房機本体添付の取扱説明書をお読みください。)

もし、異常を見つけたらからお買い上げの販売店またはガス会社までご連絡ください。

現象	調べるところ	処置方法
運転スィッチを押しても画面表示がしない	● 熱源機本体の電源が入っていませんか。	● 熱源機本体の電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	● 停電していませんか。	● 再通電するまで待ってください。

● エラーコード表示について

この熱源機には、不具合が生じたときにその原因をエラーコードで知らせる機能があります。エラーコードを表示した場合は、下表のエラーコードの表示に応じた処置を行ってください。

表示	原因	処置方法
□□	給湯を連続90分以上運転したためです。	給湯栓を「閉」にして再度「開」してください。
111	点火エラーが生じたためです。	ガス栓が全開であることを確認後、給湯栓を「閉」にして再度「開」してください。
121	立消えエラーが生じたためです。	
■ 上記以外の表示がでる場合は、運転スィッチを「切」にして再操作してください。		

再操作しても同じ表示が出る場合、お買い上げの販売店までご連絡ください。

アフターサービス

アフターサービスのお申し込み

- 10ページの「故障かな？」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店またはガス会社にご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは次のことをお知らせください。

- (1) 機器の名称……台所リモコン
 (2) 品名……ASR-A00A-N
 (3) 現象……不具合内容およびエラーコード表示
 (4) 通 順……(できるだけ詳しく)

転居される場合

- ガスの種類の異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い上げの販売店またはお近くのガス会社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

使いかた

アフターサービス

故障かな？

不具合が生じたとき、その原因をエラーコードでお知らせします。
下記のエラーコード以外の表示が出た場合、本体取扱説明書をお読みになつてください。

表示	原因	処置方法
000	停電のため。	再通電後、時刻を設定しなおしてください。 また、各設定が初期に戻っている場合があります。 その場合、設定し直してください。

アフターサービスについて

●まず本体取扱説明書の「故障かな？」を確認のうえ、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店またはよりのガス会社にご連絡ください。

●アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。

1. ご氏名・ご住所・電話番号・通帳(付近の目印)
2. 機器の名称……………浴室リモコン・増設リモコン
品 名……………正面に表示してあります。
3. お買い上げ日
4. 故障または異常の内容(エラーコードなどできるだけ詳しく)
5. 訪問ご希望日

●転居、移動に伴う調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。
お買い上げの販売店またはよりのガス会社にお問い合わせください。

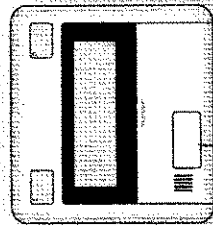
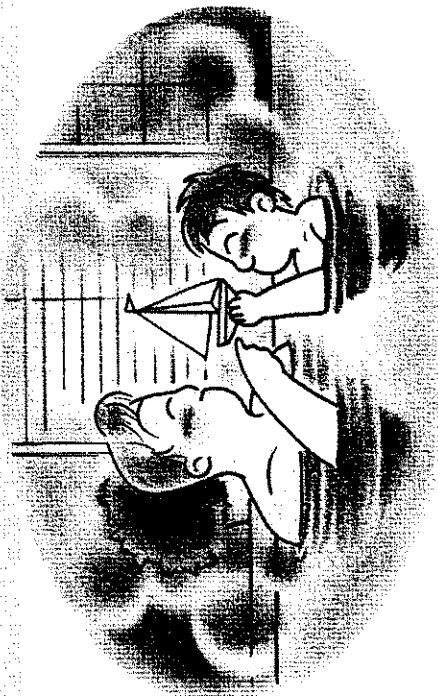
この取扱説明書は、両生版を使用しています。
KONKAのL24A1 F1000-0

ガス給湯器標準用別用品

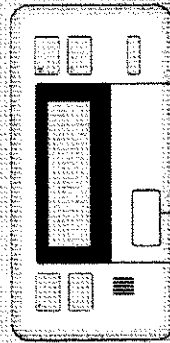
取扱説明書

音声ガイド付リモコン

品 名	〈浴室リモコン〉	〈増設リモコン〉
	ABR-A00A-SV	AKR-A00A-SV
	ABR-A00A-BSV	AKR-A00A-DSV
		AKR-A00A-BSV
		ASR-A00A-V



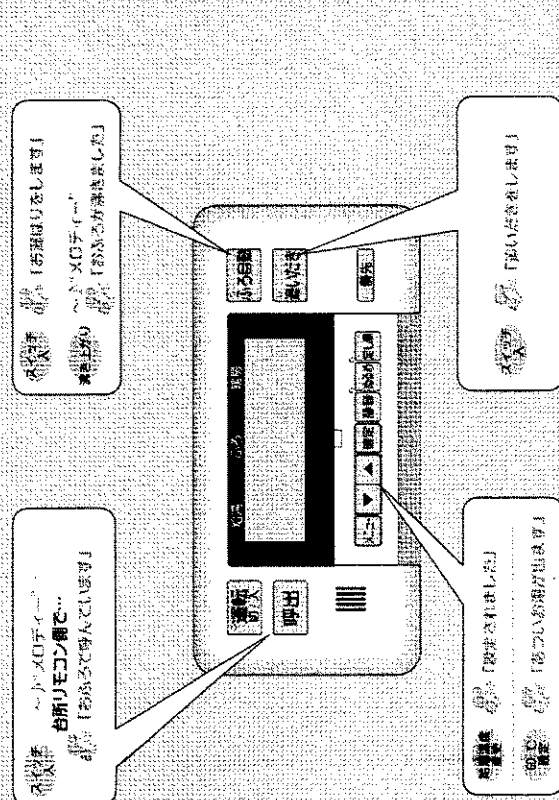
品名



品名

操作の内容や女性の声をデモで知らせします。

- お好みにより、お知らせボタン・音量を設定できます。(40ページ)



- 上図は音声ガイドの一例です。
- イラストは、操作ふたを開けた状態で説明しています。

このたびは音声ガイド付リモコンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
音声ガイド付リモコンの機能を、十分生かしていただくために、必ずご使用の前に取扱説明書をお読み
いただき、正しくお使いください。

●この取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはまよりのガス会社にて再購入してください。
●安全上のご注意に「日常点検とお手入れ」「故障の対処」については、本体の取扱説明書をお読み
になさってください。

כ"ה

分

V
104

知つておれ

本書又中に山くろのこぶしと云ふ

着声ガイド付リモコン

- ABR-A00A-SV(浴室暖房スイッチなし)



- ABR-A00A-BSV
(浴室暖房スィッチ付)

۲۰۴۲

御入心御付

横先・呼出について	15
ふらふら強風の設定のしかた	16~17
ふらふら強風の設定のしかた	16~17
お湯は1予約のしかた	18~19
お知らせパターン(音鳴ガイド)	20~21

制人安眠

名前のまえ 22~23 裏表紙
故障かな? 裏表紙
アフターサービスについて 裏表紙



早見表 (使いがた一覧)



時刻を合わせる……P6~7参照

①

1 押す

2 押す (ビッパになるまで)

3 時刻を合わせる

4 確定する

お湯を出す……P8~9参照

1 押す

2 給湯温度を設定する (最初のがビッパになるまで押す)

3 確定する

4 給湯性を開ける

5 給湯性を閉める

お風呂にお湯をはる……P10~11参照

※お風呂の排水栓を閉じる

押す

お湯はりが終わると自動停止

自動原湯 自動足し湯

自動保温

お風呂のお湯をあつぐ……P12参照

押す

設定温度になると自動消火

お風呂のお湯をぬる……P12参照

押す

約10 Lの水を足し、自動停止

お風呂のお湯を足す……P13参照

お湯を足す (入浴中に浴槽のお湯が減った時など)

押す

約20 Lのお湯を足し、自動停止

浴室暖房スイッチ付のリモコンのみ

浴室を暖房する……P14参照

押す

※浴室暖房乾燥機によっては浴室暖房スイッチを入れなくても暖房運転できない機種があります。その場合、浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。

メニュースイッチで……

(お知らせボタン・音量・保温時間・現在時刻)

※運転「切」の状態を設定する。

1 押す (最初のがビッパになるまで押しっぱなし)

2 各設定を3 確定する

メニュースイッチで…… (給湯温度・お湯はり予約・現在時刻)

1 押す

2 押す (最初のがビッパになるまで押す)

3 各設定を4 確定する

1 押す (お知らせボタン設定 (※)) (但し、現在時刻設定済みの場合)

2 押す (音量設定 (※))

3 押す (保温時間設定 (※))

4 押す (お湯はり予約の設定と解除 (※))

5 押す (現在時刻設定 (※))

使

早見表 (使いがた一覧)

5

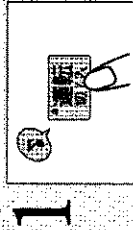
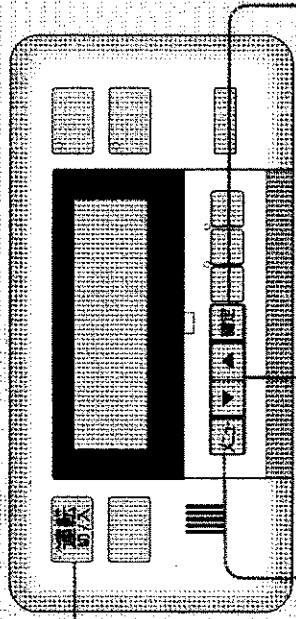
4

現在時刻の合わせがた (初回のみ)

●一度設定された、現在時刻を変更する場合

→ [設定] を押し(図1)、時刻設定モードにして時刻を変更してください。 (女性の声でお知らせ)

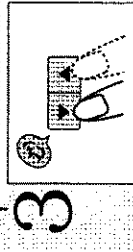
お知らせ



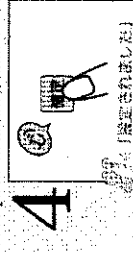
1 押す
●運転ランプ点灯。



2 押す (ベッドを覚まして)
●「午前 0:00」が点滅。

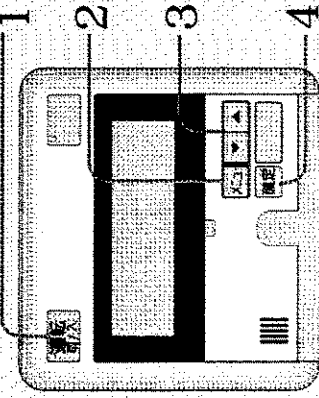


3 時刻を合わせる
●例 午後 2 時 10 分に合わせる。



4 確定する
※押さない場合は、確定しません。

■ 台所リモコンでも操作できます。

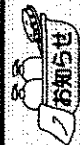


午前 0:00

午後 2:10

午後 2:10

「●」が点滅



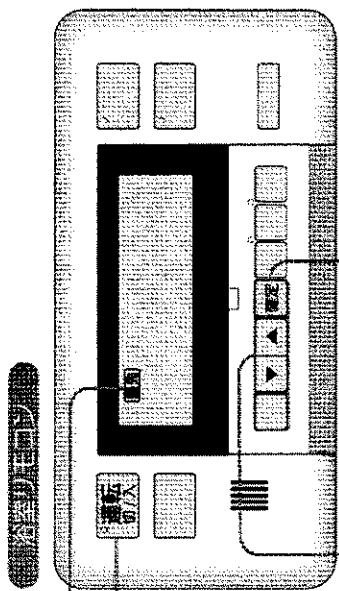
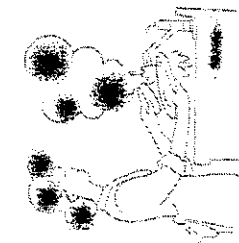
- [設定] スイッチは、1回押すごとに1分ずつ変わり、押し続けると10分ずつ変わります。
- 台所リモコン・台 所リモコン両方ある場合 → 片方の現在時刻を合わせると、両方設定されます。
- 各スイッチ操作の時間短縮は15秒以内に行なってください。

使う

現在時刻の合わせがた

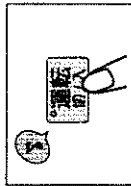
お湯の出しがた

「お湯の出しがた」



優先表示
(お湯の出しがた)

1

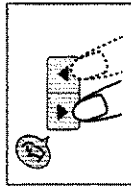


押す
• 運転ランプ点灯。

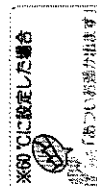


前回の給湯温度 優先表示

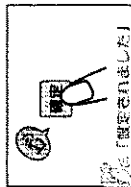
2



温度（数値がのびとびになる）
を設定する
※押さない場合は、
15秒後に自動的に確定
します。
• お湯の温度は約38～45・
46・47・60℃で設定でき
ます。
※60℃に設定した場合
「あついお湯が出ます」
と表示されます。



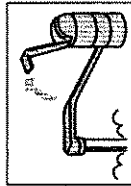
3



確定する
※押さない場合は、
15秒後に自動的に確定
します。



4

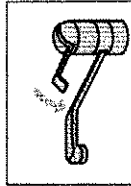


給湯栓を開ける
• 「△」が点灯。



給湯微減表示

5



給湯栓を閉める
• 「△」が消灯。

■ 2回目以降は
→ 前回と同じ温度の
湯が出ます。



- お湯は、お湯が出るとお湯の出る温度の湯が出ます。
- 給湯栓を閉めるとお湯が熱いお湯が出たり、点火・消火をくり返すことがあります。
- 給湯温度は目安です。

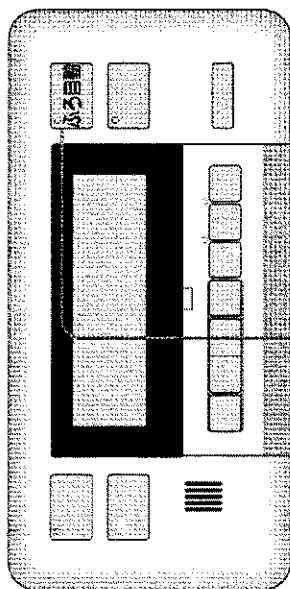
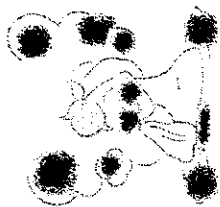
■ 台所リモコンでも操作できます。

使う

お湯の出しがた

お湯はりのしがた

【お湯はりの音が聞こえます】



準備：
①おふろの排水栓を閉じ、
②おふろのふたをして
ください。



押す
●ランプが点灯。



お湯はり

■ お湯はりの温度を調節・変更する場合

※ お湯はりの操作は台所リモコンでもできます。

※ 16～17ページを参照してください。



- お湯はり調節は 16～17ページを参照してください。
- 給湯中に「お湯はり」を押すと
※ お湯はりは待機します。給湯栓を閉めると、お湯はりを開始します。
- お湯はり中は 16～17ページの優先表示は消えています。
- お湯はり後は 16～17ページを参照してください。

お湯はりとは、

【お湯はり】「入」で浴そうに設定した湯量・温度のお湯を自動的にはる機能です。

■ 「お湯はり」を押した後のお湯はりについて

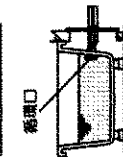
- お湯はり中、一旦停止するのは「お湯はり」がつかない限り消えたりするのではありません。
※ 浴そうの湯量などを確認するために異常ではありません。
- 浴そうに残り湯がある時
※ 16～17ページで設定した湯量・温度にお湯はりします。
- 小さい浴そうのとき
※ 湯量が設定より高くなる場合があります。

■ 「お湯はり」を押した後のお湯はりについて

- お湯はりを開始し、すぐに一旦停止するのは
※ 浴そうに残り湯があるか確認するために異常ではありません。
(「お湯はり」を「入」にし、約10分お湯はりすると約1分間止まります。)
- ふろ自動スイッチを一旦「切」にし、再度「入」にすると
※ 残り湯の状態により、下記のようにお湯はりされます。湯量にご注意ください。

■ 浴そうに残り湯・水がある状態でお湯はりする場合

- 残り湯が排水口より下にある場合
※ 新たに設定した湯量・温度に浴させますが、残り湯分だけ多くなりますので浴そうあふれにご注意ください。
- 残り湯が排水口より上にある場合
※ 16～17ページで設定した湯量・温度に浴させます。特に残り湯の温度が高いと、湯量が設定湯量より少ない場合があります。また、湯きあげに多少時間がかかります。



● お湯はり中に給湯栓を開けると

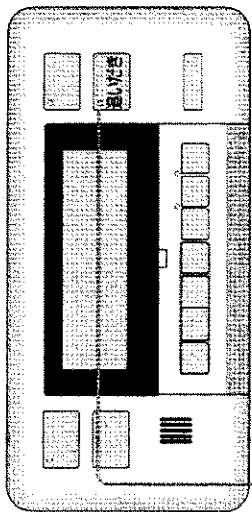
- ※ お湯はりは待機します。
- ※ 給湯温度はふろ温度と同じになります。
- ※ 給湯の湯量が変化することがあります。
- お湯はり・保温を途中で止めたとき
※ 熱源機が停止するまで時間がかかります。

湯がげん調節のしかた

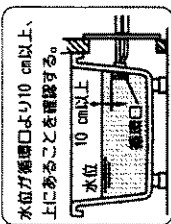
【女性の形をお知らせ】

足し湯・シャワーの使いかた

湯がげん調節のしかた



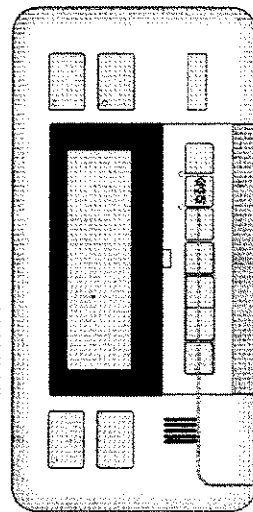
1 押す (お湯ランプ点灯)
 →設定温度になると自動的に沸火します。
 (ただし、スイッチを押したとき湯温が
 はば設定温度の場合は、設定温度より
 約2℃高く沸き上げます。)



■ 湯温を設定したい場合
 →1ページ

■ 途中で止めるとき
 →もう一度 [湯止] を押す。

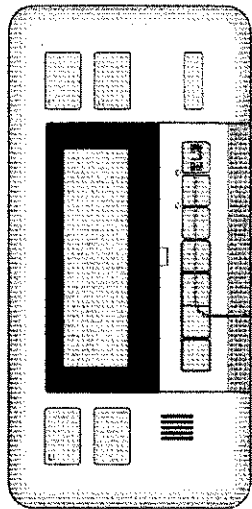
湯がげん調節のしかた



1 押す (お湯ランプ点灯)
 →約10 L水を足し、一旦燃焼して止まります。
 (一旦燃焼するのは、熱源機内の湯温を保つ
 ためです)

【お知らせ】
 ●給湯・シャワー使用中は、**[湯止]** は作動しません。
 給湯使用後に、再度 **[湯止]** を押してください。

給湯・シャワーの使いかた

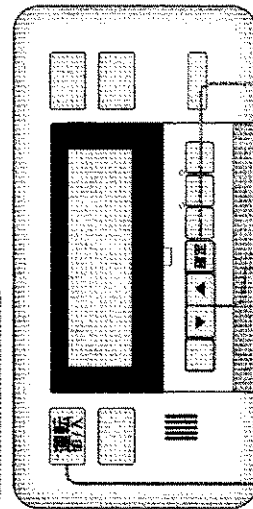


1 押す (足し湯ランプ点灯)
 →約20 L足し湯すると自動的に
 消火します。

■ 湯温を設定したい場合
 →1ページ

■ 途中で止めるとき
 →もう一度 [湯止] を押す。

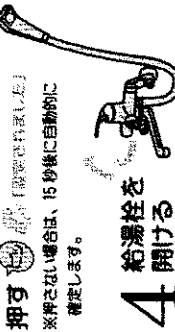
給湯・シャワーの使いかた



1 押す
 ●運転ランプ点灯。
 ●「[湯止]」点灯。

2 温度を
 ●設定する
 (最初が0℃になる
 まで押す)

3 押す
 ※押さない場合は、15秒後に自動的に
 停止します。



**4 給湯栓を
 開ける**

優先については、
 11ページを参照して
 ください。

使 っ

湯がげん調節のしかた・足し湯・シャワーの使いかた



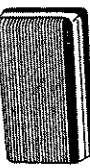
暖房・浴室暖房(静音)のしかた

■暖房水の補給については、本体取扱説明書をお読みになってください。

エアコン、放熱器、床暖房(2温度タイプのみ)などを使用できます。

エアコンを使用する場合

●エアコンの操作は、それぞれの説明書に従ってください。



1 エアコンの
運転スイッチを入れる
・「**ON**」が点灯。



2 エアコンの
運転スイッチを切る
・「**ON**」が消灯。

【お知らせ】●暖房スイッチ付の台所リモコンをご使用の場合は、
放熱器のバルブを開け、暖房スイッチを押してください。

●浴室暖房乾燥機の操作は、それぞれの説明書に従ってください。

1 浴室・台所リモコンの
浴室暖房スイッチを入れる
※浴室暖房乾燥機によっては浴室暖房スイッチを
入れても暖房運転できない機種があります。
その場合、浴室暖房乾燥機のリモコンで操作し
てください。

2 「**暖房**」・「**ON**」が点灯。
浴室・台所リモコンの
浴室暖房スイッチを切る
・「**暖房**」・「**ON**」が消灯。



暖房中の運転音が気になるとき

1 「**静音**」を押す

・「**静音**」が点灯
運転音を下げます。
(暖房能力は少し低下します。)

2 「**静音**」を押す

・「**静音**」が点灯
運転音を下げます。
(暖房能力は少し低下します。)

●「**静音**」が点灯

●「**静音**」が点灯

知って おきましょ！ 優先・呼出について

(浴室リモコンと台所リモコンがある場合)

●浴室でシャワーを使用している場合、台所リモコンで温度を高温に設定することによるやけど防止のため、優先表示の出ているリモコンのみ給湯温度を設定できるようにしています。

●優先表示が消えているときは

→浴室リモコンの優先スイッチを押す。

※「給湯温度」が変更できます。

●優先スイッチは

→押すごとに「優先」が台所リモコンと

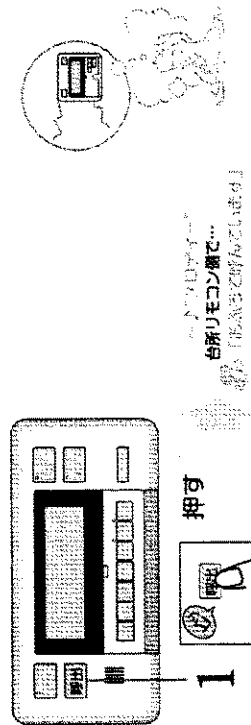
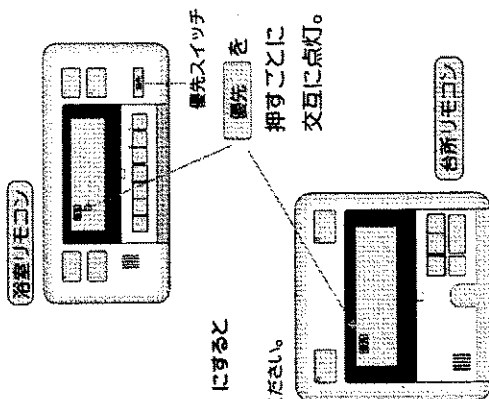
浴室リモコンへ交互に移動します。

●台所リモコンの「優先」を押し続け、「入」になると

→優先表示は必ず台所リモコンに移動します。

※他の給湯性を使用中は、優先切替しないください。

やけどの原因となります。



知って
お楽しみください

お湯はり予約のしかた

お湯はり予約とは、予約時刻にお湯はりを完了する機能です。

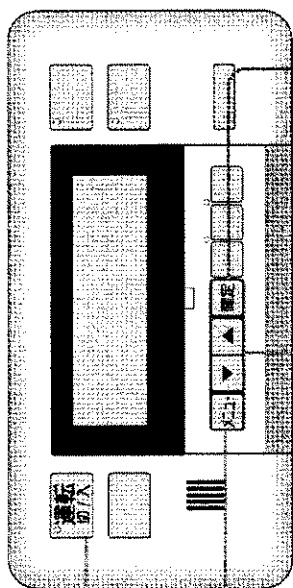
準備：①お風呂の排水栓を閉じる

②浴そうのふたをする

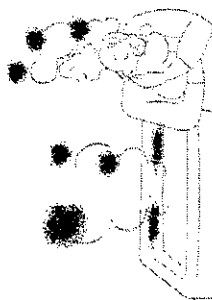
③現在時刻を合わせる（※デジタル式）

※現在時刻を合わせていないと、予約設定はできません。

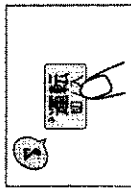
④お風呂温度・お風呂温度を設定する（※デジタル式）



1



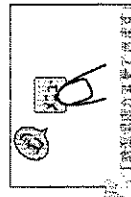
1



押す

●運転ランプが点灯。

2



押す（ピピピなるまで）

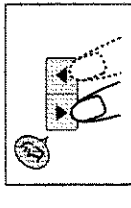
3



再度押す（3回）

●予約設定モードにする。
●「午前 0:00」と「午後 0:00」が点灯。

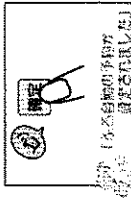
4



予約時刻を合わせる

●押すごとに10分ずつ変わり、押し続けると1時間ずつ変わります。

5



確定する

●予約時刻が記憶され、約2秒後、現在時刻に戻ります。
●「予約」点灯。
※押さない場合は、確定しません。

ほぼ予約時刻にお湯はり
完了します

※「お風呂が暖まりました」の音声が鳴ります。

使いこなし

お湯はり予約のしかた

■予約を解除するとき（予約待機中）

⇒手順2、3の操作後、**「時刻」**を2回押す。

■予約運転中に

運転を止めるとき

⇒**「お風呂」**または**「運転」**を押す。

■2回目以降、予約時刻が
前回と同じ場合

⇒手順4の操作は必要ありません。



■台所リモコンでも操作できます。



●お湯はり予約の待機中（お湯はり開始するまで）は、お風呂自動・追いだし・ぬるめ・足し湯スイッチは使えません。給湯は使えます。

●お湯はり予約を解除すると、優先表示は消えます。

●各スイッチ操作の間隔は10秒以内に行なってください。

●予約運転ではお湯はり後の保温・足し湯はできません。

●お湯はり予約の待機中に予約時刻を確認するとき

⇒上記手順2、3の操作で予約時刻を確認し、**「確定」**を押す。

●お湯はり予約をしていない時に前回の予約時刻を確認するとき

⇒上記手順1～3の操作で予約時刻を確認し、再度**「時刻」**を2回押す。

●予約待機中に、運転スイッチを「切」にすると、予約は解除されます。

お知らせパターン・音量・保温 時間の設定のしかた

※各設定の変更は、運転「切」の状態で行ってください。

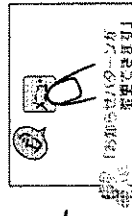
●初期設定は音声1に設定しています。

それぞれのリモコンで独自のパターンが設定できます。

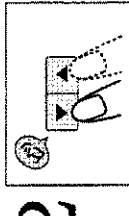
★音声ガイドを「切」にしたい場合は、音声2または音声3に設定してください。

- ▶ 音声1、Xロディーと音声でお知らせ
※「Xロディー」と音声でお知らせします。
- ▶ 音声2、Xロディーだけでお知らせ
※「Xロディー」だけでお知らせします。
- ▶ 音声3、ブザーでお知らせ
※「ブザー」でお知らせします。

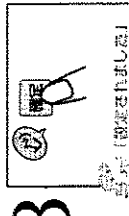
1 約2秒間押す



2 パターンを設定する



3 確定する



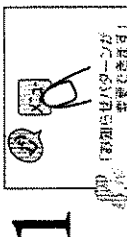
※押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

●初期設定は音量2に設定しています。

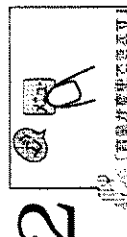
それぞれのリモコンで独自の 音量が設定できます。

- ▶ 音量0、音量ゼロ (何も 鳴らない)
※「音量ゼロです」。
- ▶ 音量1、音量小
※「音量小です」。
- ▶ 音量2、音量中
※「音量中です」。
- ▶ 音量3、音量大
※「音量大です」。

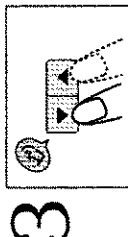
1 約2秒間押す



2 再度1回押す



3 音量を設定する



4 確定する



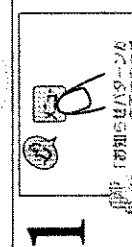
※押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

●初期設定は保温4時間に設定しています。

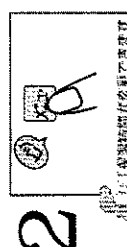
それぞれのリモコンで独自の 保温時間設定ができます。

- ▶ 0、保温なし
- ▶ 1、保温時間1時間
- ▶ 2、保温時間2時間
- ▶ 3、保温時間3時間
- ▶ 4、保温時間4時間
- ▶ 5、保温時間5時間
- ▶ 6、保温時間6時間
- ▶ 7、保温時間7時間
- ▶ 8、保温時間8時間

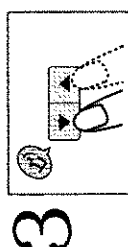
1 約2秒間押す



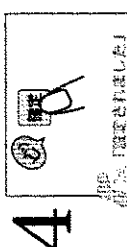
2 再度2回押す



3 保温時間を設定する



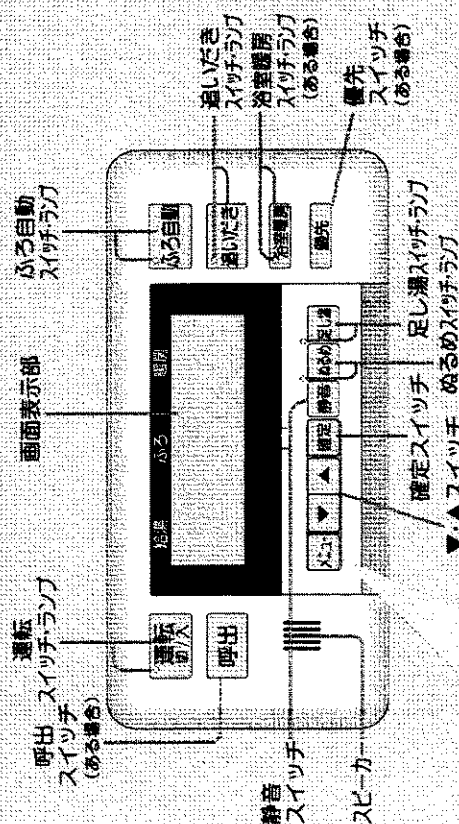
4 確定する



※押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

各部のなまえ

浴室リモコン



メニユースイッチ

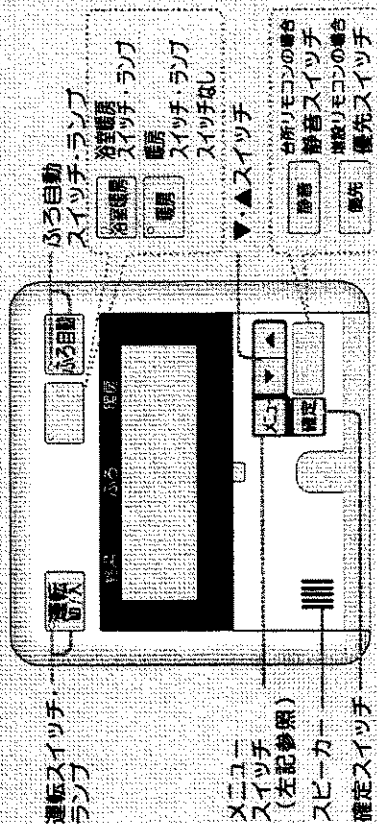
★押すごとに次の設定ができます。

- ①現在時刻設定 (※6ページ)
 - ②給湯温度設定 (※8ページ)
 - ③ふろ温度設定 (※16ページ)
 - ④ふろ温度設定 (※16ページ)
 - ⑤お湯はり予約の設定と解除 (※18ページ)
- ※但し、①時刻設定で、一度時刻設定すると、次からは②→③→④→⑤の順となります。

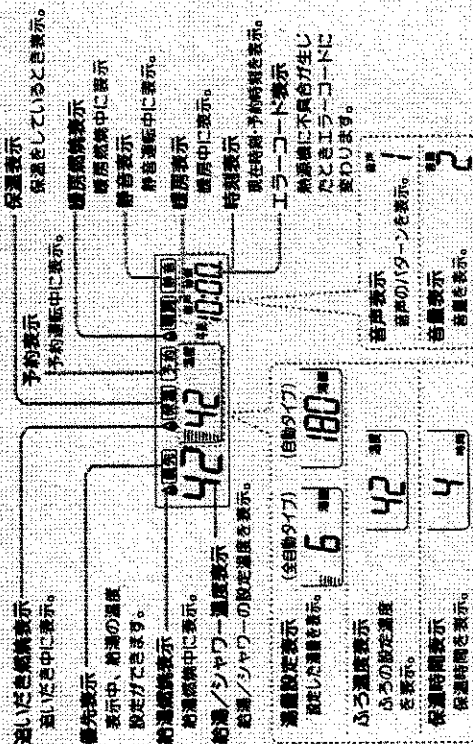
★運転切り替、約2秒間押し続け、その後押すごとに次の設定ができます。

- ①現在時刻設定 (※6ページ)
 - ②お知らせパターン設定 (※20ページ)
 - ③音量設定 (※20ページ)
 - ④保温時間設定 (※21ページ)
- ※但し、①時刻設定で、一度設定すると、次からは②→③→④の順となります。

台所・増設リモコン



画面表示部 (浴室・台所・増設リモコン)



- 上記画面表示は、設時のため全画面表示したものです。
- 「お湯/シャワー温度」「ふろ温度」の数値は目安です。
- 暖房の温度設定はできません。

各部のなまえ(浴室・台所・増設リモコン)

必要なとき



早見表 (使いがた一覧)

(時刻を合わせる……P6~7参照)

- 1 押す
- 2 押す (ピッとなるまで)
- 3 時刻を合わせる
- 4 確定する



(お湯を出す……P8~9参照)

- 1 押す
- 2 給湯温度を
設定する
(最初のピッとなる
まで押す)
- 3 確定する
- 4 給湯栓を
開ける
- 5 給湯栓を
閉める



(Xニユーススイッチで……(給湯温度・現在時刻))

- 1 押す
- 2 押す (最初のピッとなる
まで押す)
- 1 押すと→給湯温度設定 (→P8~9参照)
(但し、現在時刻設定済みの場合)
- 2 押すと→現在時刻設定 (→P6~7参照)
- 3 各設定を
する
- 4 確定する

(Xニユーススイッチで……(お知らせパターン・音量・現在時刻))

- 1 押す (最初のピッとなる
まで約2秒間押す)
- 2 各設定を
する
- 1 押すと→お知らせパターン設定 (→P8~9参照)
(但し、現在時刻設定済みの場合)
- 2 押すと→音量設定 (→P8~9参照)
- 3 押すと→現在時刻設定 (→P6~7参照)
- 3 確定する

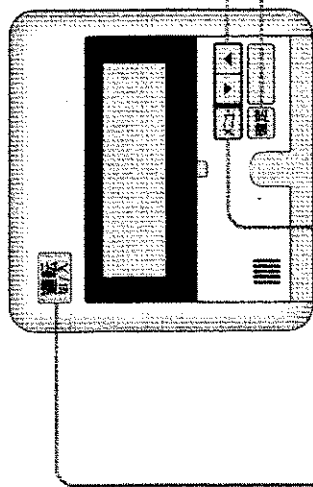
使う

早見表 (使いがた一覧)

現在時刻の合わせかた (初回のみ)

●一度設定された 現在時刻を変更する場合

④ を押し(2回)、時刻設定モードにして時刻を変更してください。 【おまけのページで詳しく】



1

押す

●運転ランプ点灯。

2

押す (10秒になるまで)

●「午前 0:00」が点滅。

3

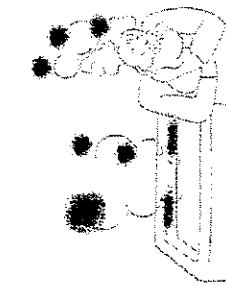
時刻を合わせる

●例 午後2時10分に
合わせる。

4

確定する

※押さない場合は、
確定しません。



使う

現在時刻の合わせかた



午前 0:00



午後 2:10



午後 2:10

「●」が点滅

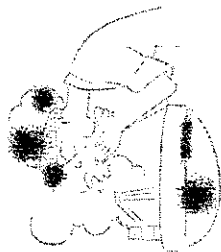
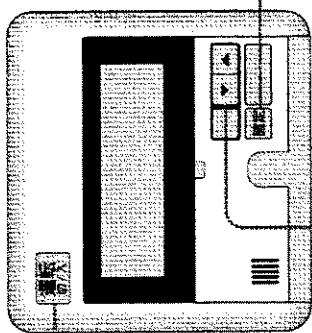
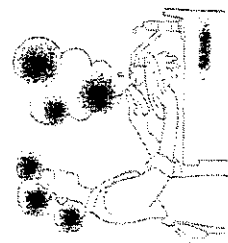


お知らせ

- スイッチは、1回押すごとに1分ずつ変わり、押し続けると10分ずつ変わります。
- 各スイッチ操作の期間は15秒以内に行なってください。

お湯の出しかた

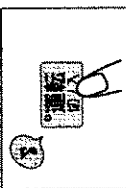
【お湯の湯でお湯を出す】



使う

お湯の出しかた

1



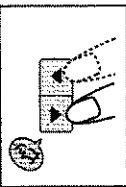
押す

- 運転ランプ点灯。



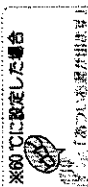
前回の給湯温度

2



温度（最初のみビッパになるまで待つ）を設定する

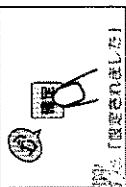
- お湯の温度は約38～45・46・47・60℃で設定できます。



※60℃に設定した場合

「あついお湯が出ます」

3



確定する

- ※押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。



（既定）

4



給湯栓を開ける

- 「△」が点灯。



（既定）

給湯燃焼表示

5



給湯栓を閉める

- 「△」が消灯。

■ 2回目以降は

- 前回と同じ温度の湯が出ます。



• 給湯性を繰り返すと、熱いお湯が出たり、点火・消火をくり返すことがあります。

• 給湯温度は目安です。

※各設定の変更は、運転「切」の状態で行ってください。

●初期設定は音声1に設定しています。

★音声ガイドを「切」にした場合は、音声2または音声3に設定してください。

- ▶音声1、Xロディーと音声でお知らせ
※「Xロディー」は局所でお知らせします。
- ▶音声2、Xロディーだけでお知らせ
※「Xロディー」は局所でお知らせします。
- ▶音声3、ブザーでお知らせ
※「ブザー」は局所でお知らせします。

1 約2秒間押す

「お知らせパターン」が
設定されました。

2 パターンを設定する

3 確定する

※押さない場合は、
15秒後に自動的に
確定します。

「設定されました。」

●初期設定は音量2に設定しています。

- ▶音量0、音量ゼロ（何も鳴らない）
※「音量ゼロ」は局所でお知らせします。
- ▶音量1、音量小
※「音量小」は局所でお知らせします。
- ▶音量2、音量中
※「音量中」は局所でお知らせします。
- ▶音量3、音量大
※「音量大」は局所でお知らせします。

1 約2秒間押す

「お知らせパターン」が
設定されました。

2 再度1回押す

3 音量を設定する

4 確定する

※押さない場合は、
15秒後に自動的に
確定します。

「設定されました。」

暖房中の運転音が気になるとき

1 押す

「静音運転」が
設定されました。

●「静音」が点灯
運転音を上げて運転します。
(暖房能力は少し低下します。)

2 押す

「静音運転」が
設定されました。

●「静音」が点灯

使う

お知らせパターン・音量の設定のしかた／静音のしかた